



「はたらき」を化学する

2016年度決算説明資料

三洋化成工業株式会社
代表取締役社長 安藤 孝夫

<https://www.sanyo-chemical.co.jp/>

コード番号:4471



<注意事項>

この資料に記載している金額は表示単位未満を切り捨てで、
その他、比率等は表示単位未満を四捨五入しております。

<免責事項>

この資料には、2017年5月15日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく
予測等が含まれています。世界経済・競合状況・為替の変動・原料価格の動向等
にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性
があります。

<IRに関するお問い合わせ>

三洋化成工業株式会社 広報部

TEL 075-541-4312

FAX 075-551-2557

E-mail pr-group@sanyo-chemical.com

創 立: 1949(昭和24)年11月1日

本 社: 京都市東山区

資 本 金: 13,051百万円

国内営業所: 東京、大阪、名古屋、広島、福岡、富山

国内工場: 名古屋、衣浦、鹿島、京都、川崎(サンケミカル)

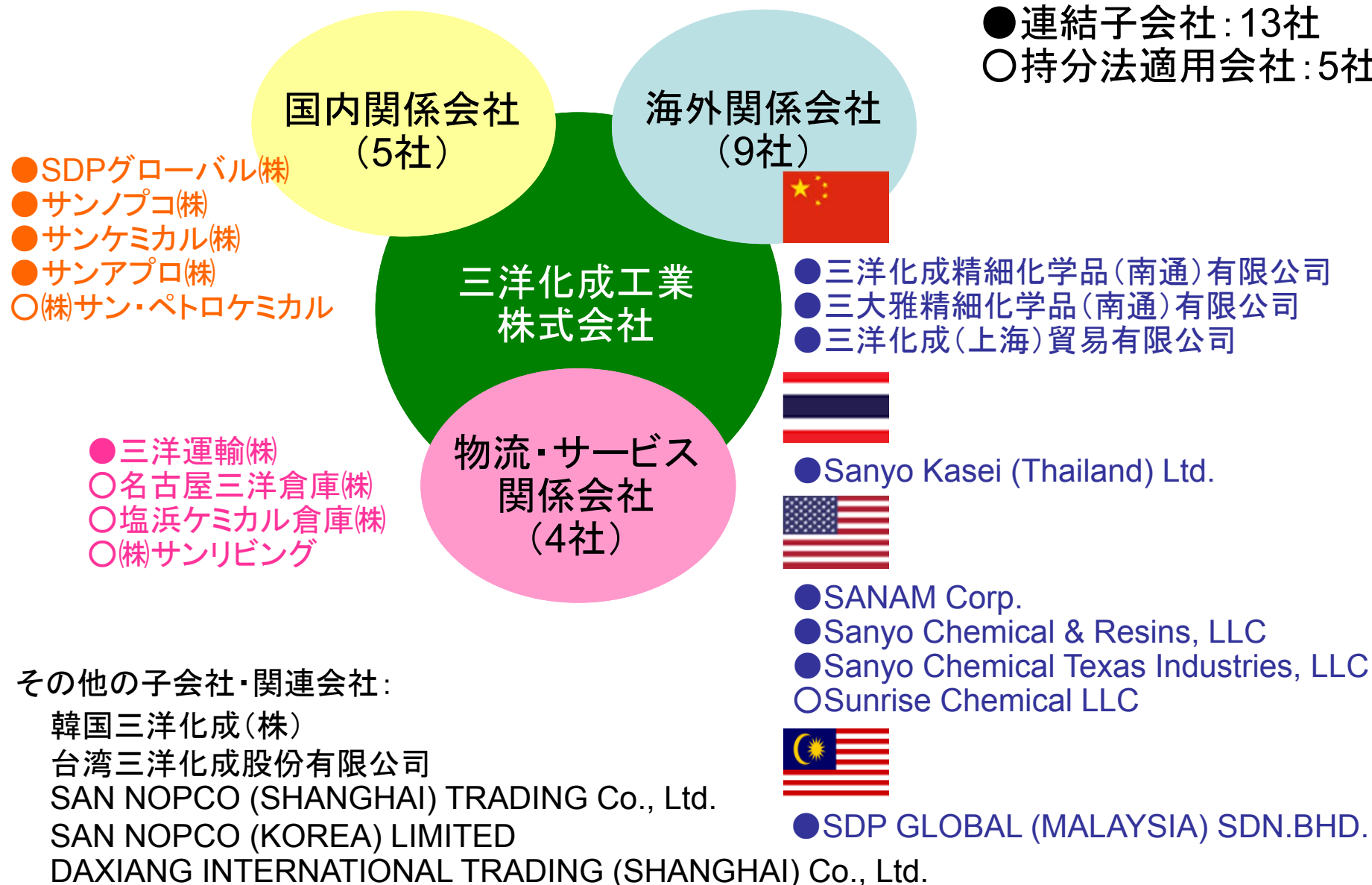
従業員数: 1,996名(連結)[2017年3月31日現在]

事業内容: 約3,000種のパフォーマンス・ケミカルス
(機能化学品)の製造・販売

三洋化成グループ



●連結子会社: 13社
○持分法適用会社: 5社



国内生産拠点



京都工場・本社・研究所
(東山区、約2.6万m²)



鹿島工場
(茨城県神栖市、約13.0万m²)



名古屋工場
(愛知県東海市、約10.0万m²)



衣浦工場
(愛知県半田市、約14.0万m²)



サンケミカル 川崎工場
(神奈川県川崎市、約1.1万m²)

海外生産拠点

 三洋化成精細化学品(南通)有限公司



 三大雅精細化学品(南通)有限公司



 Sanyo Chemical & Resins, LLC



 Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.



プラント建設中
SDP GLOBAL(MALAYSIA)SDN.BHD.



 Sanyo Chemical Texas Industries, LLC

海外営業拠点

-  三洋化成(上海)貿易有限公司
-  SAN NOPCO (SHANGHAI) TRADING Co., Ltd.
-  DaXiang International Trading (SHANGHAI) Co., Ltd.



-  韓国三洋化成株式会社
-  SAN NOPCO (KOREA) LIMITED



-  Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.



-  台湾三洋化成股份有限公司

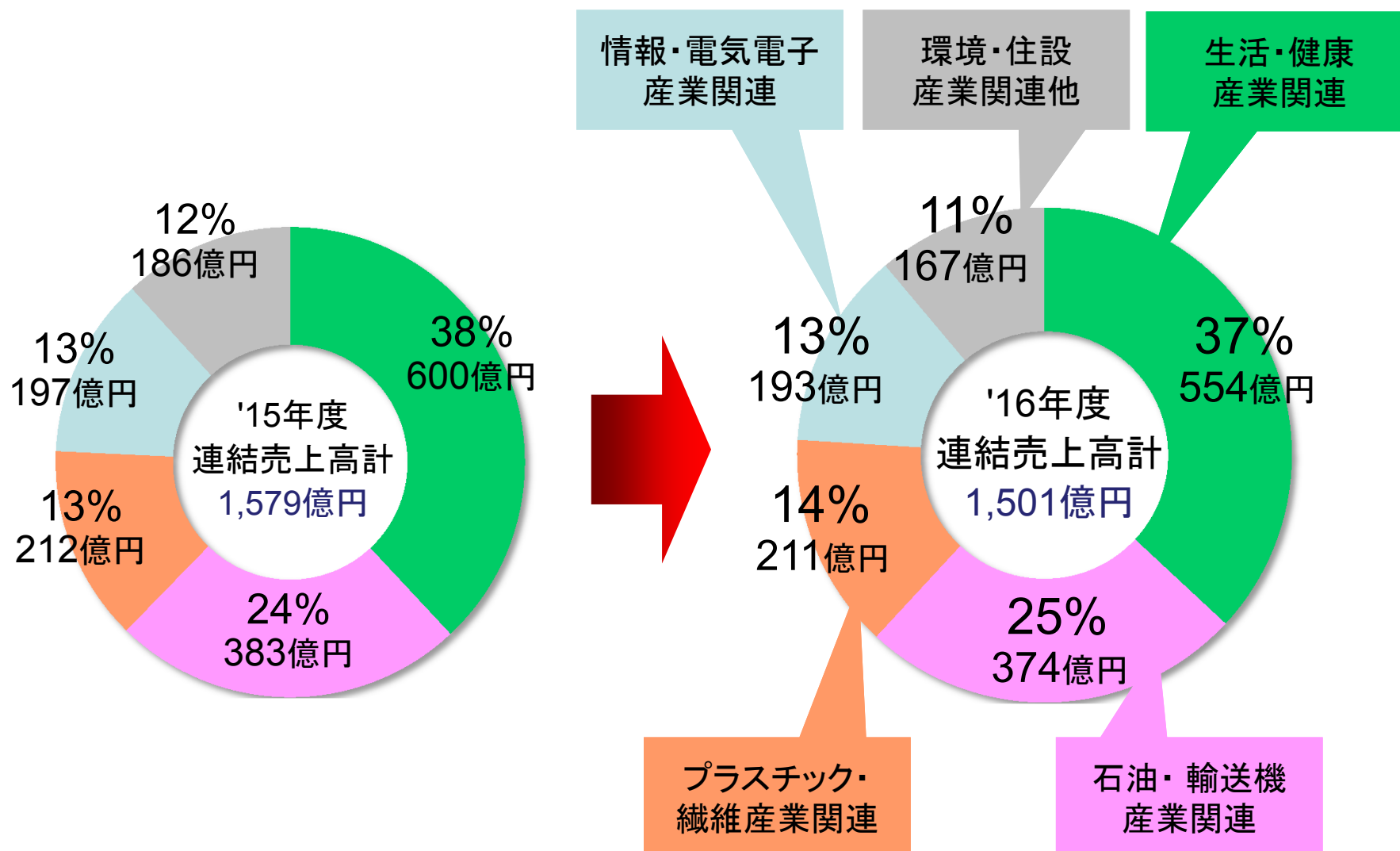


-  SANAM Corp.

産業分野別主要製品

大分類	中分類	主要製品
生活・健康 産業関連	生活産業関連	洗剤・洗浄剤用界面活性剤、ヘアケア製品用界面活性剤、 製紙用薬剤
	健康産業関連	高吸水性樹脂(SAP)、医薬品原料、殺菌消毒剤、外科用止血材、 EIA(酵素免疫測定法)用臨床検査薬、人工腎臓用ポッティング材
石油・輸送機産業関連		自動車内装表皮材用ウレタンビーズ(TUB)、ポリウレタンフォーム用 原料(PPG)、潤滑油添加剤、燃料油添加剤、水溶性切削油、非ハロ ゲン系洗浄剤、合成潤滑油ベース、デザインモデル製作用盛り付け 樹脂、自動車塗料用樹脂
プラスチック ・繊維 産業関連	プラスチック 産業関連	永久帯電防止剤、顔料分散剤、樹脂改質剤、 ポリウレタンエラストマー原料、塗料用樹脂、モデル製作用合成木材
	繊維産業関連	繊維製造用薬剤、炭素繊維用薬剤、ガラス繊維用薬剤、 人工皮革・合成皮革用ウレタン樹脂
情報 ・電気電子 産業関連	情報産業関連	重合トナー中間体ポリエステルビーズ(PEB)、トナーバインダー
	電気電子 産業関連	アルミ電解コンデンサ用電解液、電気二重層キャパシタ用電解液、 電子材料用粘着剤、電子部品製造工程用薬剤、UV・EB硬化樹脂
環境・住設産業関連他		廃水処理用高分子凝集剤、カチオンモノマー、家具・断熱材用PPG、 泥水用薬剤、反応性ホットメルト接着剤、建築シーラント用原料、 セメント用薬剤

連結産業分野別売上高構成



'16年度業績



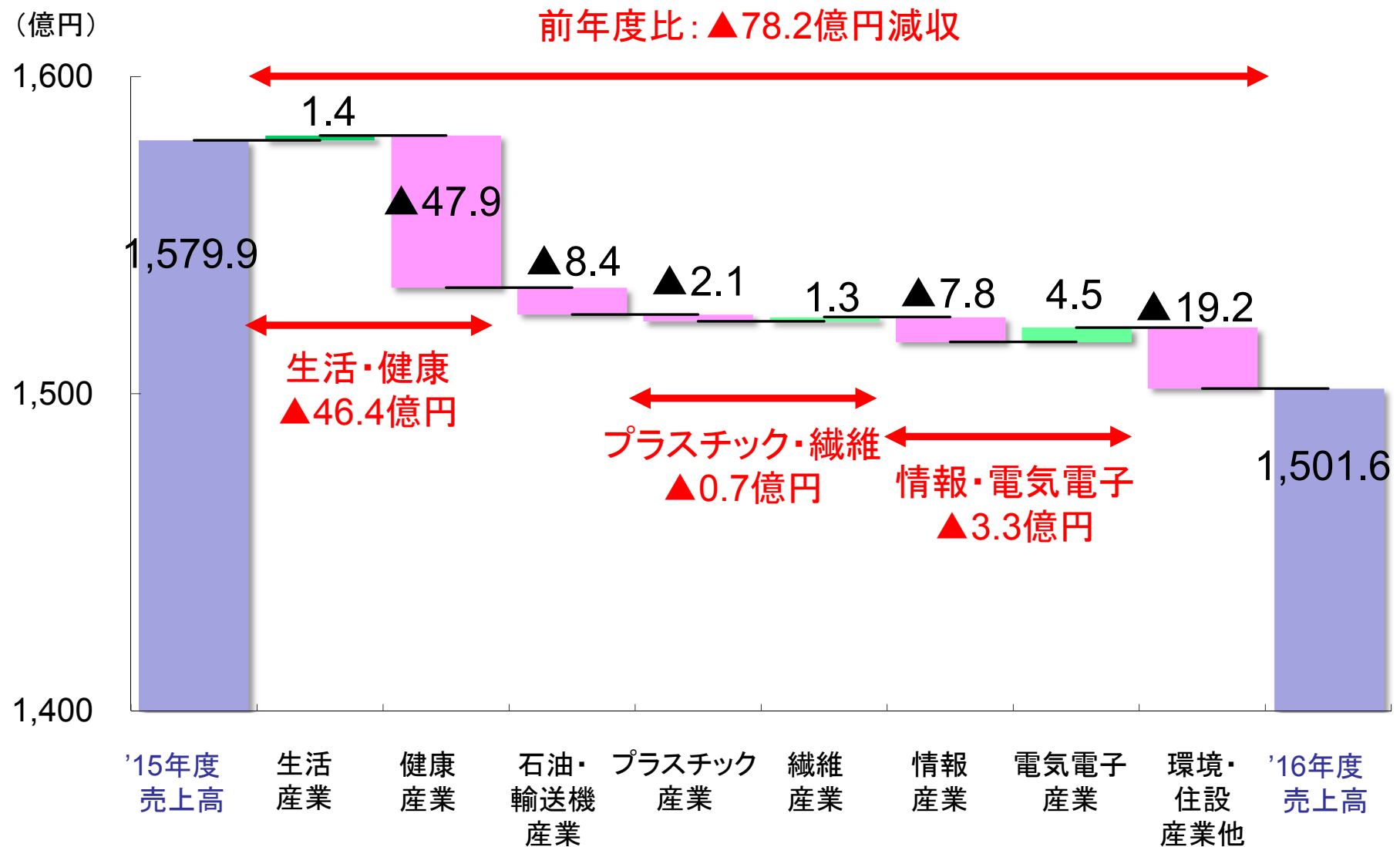
(億円)

連結	'15年度	'16年度	前年度比	
			増減額	増減率(%)
売上高	1,579.9	1,501.6	▲78.2	▲5
営業利益	124.8	136.4	11.6	9
経常利益	132.9	153.4	20.4	15
親会社株主に帰属 する当期純利益	69.2	101.9	32.6	47
包括利益	26.2	111.9	85.6	326

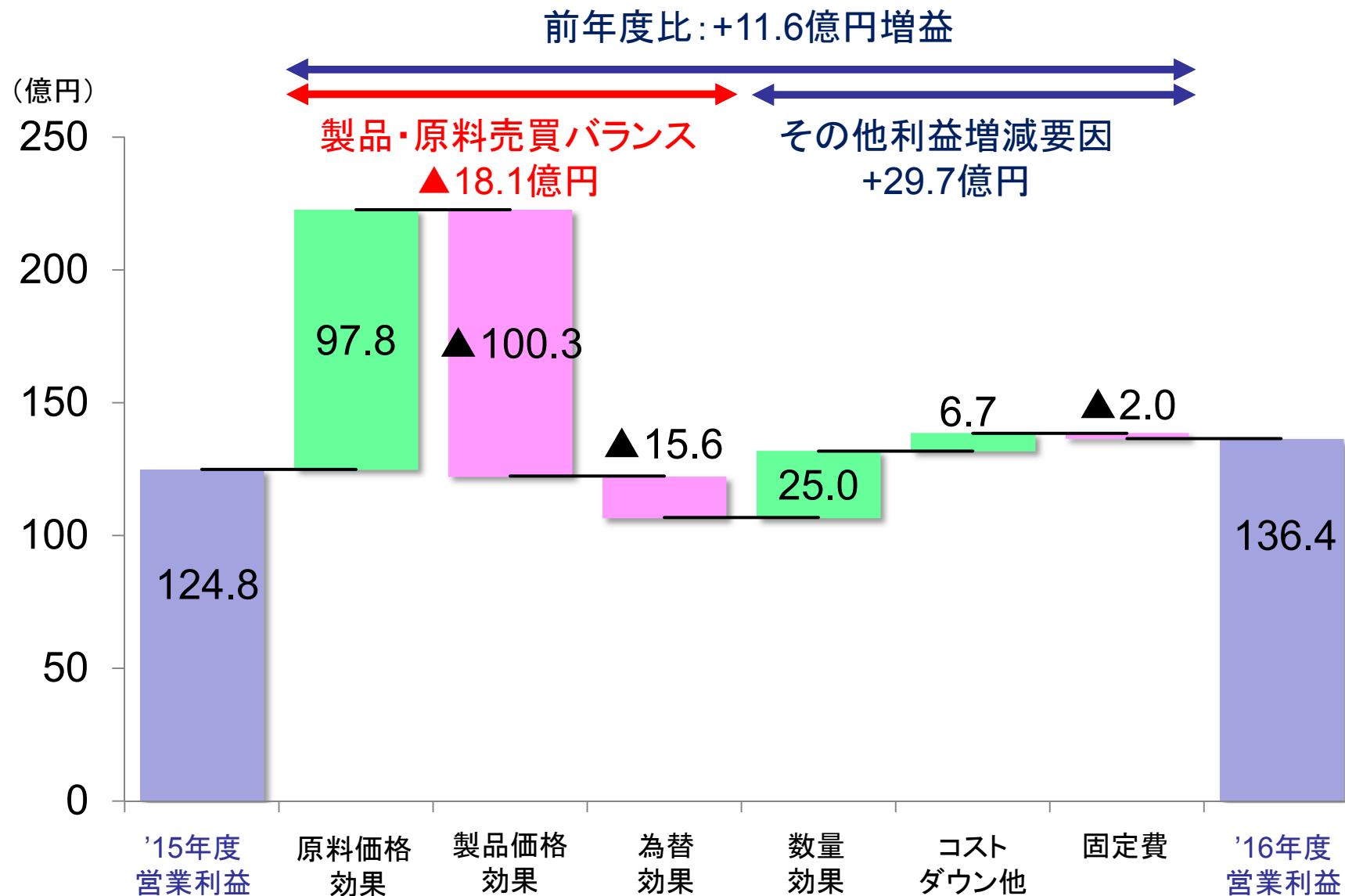
(億円)

単体	'15年度	'16年度	前年度比	
			増減額	増減率(%)
売上高	996.9	975.6	▲21.3	▲2
営業利益	56.4	86.9	30.4	54
経常利益	78.8	122.8	43.9	56
当期純利益	58.2	98.3	40.0	69

連結売上高の産業分野別前年度比増減



連結営業利益の前年度比増減要因



'16年度より、減価償却方法を定額法に変更しております。

連結純利益の前年度比増減要因



(億円)

	'15年度	'16年度	増減額
営業利益	124.8	136.4	11.6
持分法投資損益	5.2	11.9	6.6
為替差損益	▲1.3	▲1.4	▲0.0
その他営業外損益	4.1	6.4	2.3
経常利益	132.9	153.4	20.4
固定資産除却・売却による損益	▲7.0	▲6.8	0.2
減損損失	▲10.4	▲8.3	2.1
その他特別損益	0.9	0.3	▲0.6
税金等調整前当期純利益	116.4	138.5	22.1
法人税等	▲37.8	▲30.2	7.6
非支配株主に帰属する当期純利益	▲9.2	▲6.4	2.8
親会社株主に帰属する当期純利益	69.2	101.9	32.6

連結貸借対照表



(億円)

	2016年 3月31日	2017年 3月31日	増減額	主な増減要因
流動資産	809	853	43	現金及び預金(38)、受取手形及び売掛金・電子記録債権(▲5)、たな卸資産(4)
固定資産	943	1,015	72	有形固定資産(26)、投資有価証券(48)
資産合計	1,753	1,868	115	
流動負債	427	444	16	支払手形及び買掛金・電子記録債務(8)、短期借入金(3)
固定負債	142	147	4	長期借入金(▲3)、繰延税金負債(9)
負債合計	570	592	21	
株主資本	996	1,081	85	当期純利益(101)、配当金支払(▲19)
その他 包括利益	123	134	10	その他有価証券評価差額金(31)、為替換算調整勘定(▲20)
非支配株主持分	62	60	▲2	
純資産合計	1,182	1,276	93	
負債・純資産合計	1,753	1,868	115	

連結キャッシュフロー計算書



(億円)

	'15年度	'16年度	増減額	特記事項
営業活動CF	226	204	▲22	
税金等調整前純利益	116	138	22	
減価償却費	93	74	▲18	
減損損失	10	8	▲2	
持分法投資損益	▲5	▲11	▲6	
運転資金の増減	34	13	▲20	
法人税等	▲21	▲30	▲9	
その他	▲0	11	12	
投資活動CF	▲135	▲141	▲6	固定資産の取得 '15年度: ▲131 '16年度: ▲133
フリーCF	91	62	▲28	
財務活動CF	▲54	▲10	44	借入・返済 '15年度: ▲34 '16年度: 12
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲3	▲7	▲4	
現金及び現金同等物の増減額	33	44	11	
現金及び現金同等物の期首残高	160	193	33	
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額	—	▲6	▲6	
現金及び現金同等物の期末残高	193	231	38	

'17年度業績予想



＜業績予想の前提条件＞

国産ナフサ価格:40千円／kl、為替レート:110円／ドル

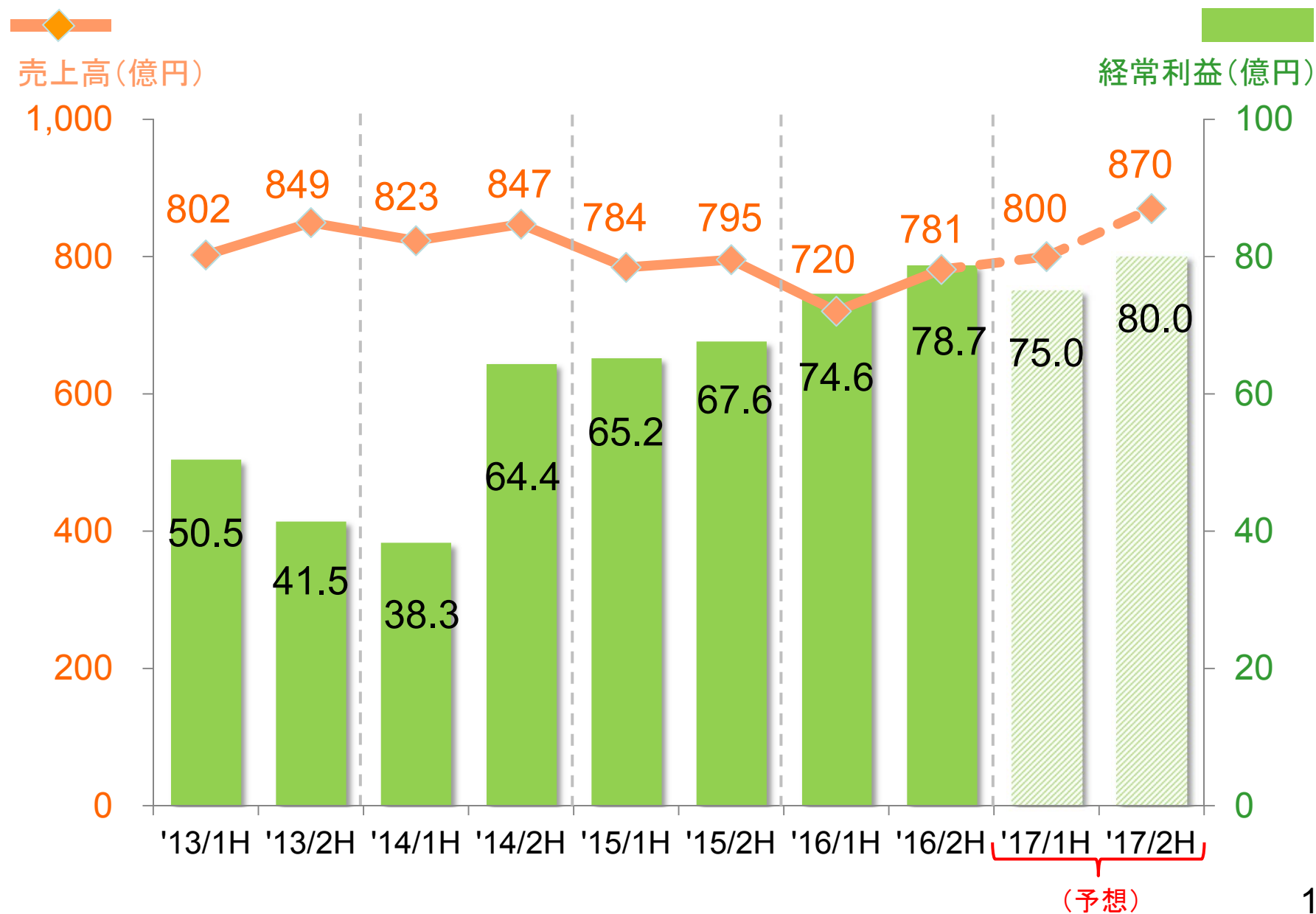
(億円)

連 結	通 期			第2四半期(4-9月期)		
	'17年度 予想値	'16年度 実績	増減率(%)	'17年度 予想値	'16年度 実績	増減率(%)
売上高	1,670.0	1,501.6	11	800.0	720.3	11
営業利益	140.0	136.4	3	66.0	75.2	▲12
経常利益	155.0	153.4	1	75.0	74.6	0
親会社株主に帰属 する当期純利益	110.0	101.9	8	53.0	51.5	3

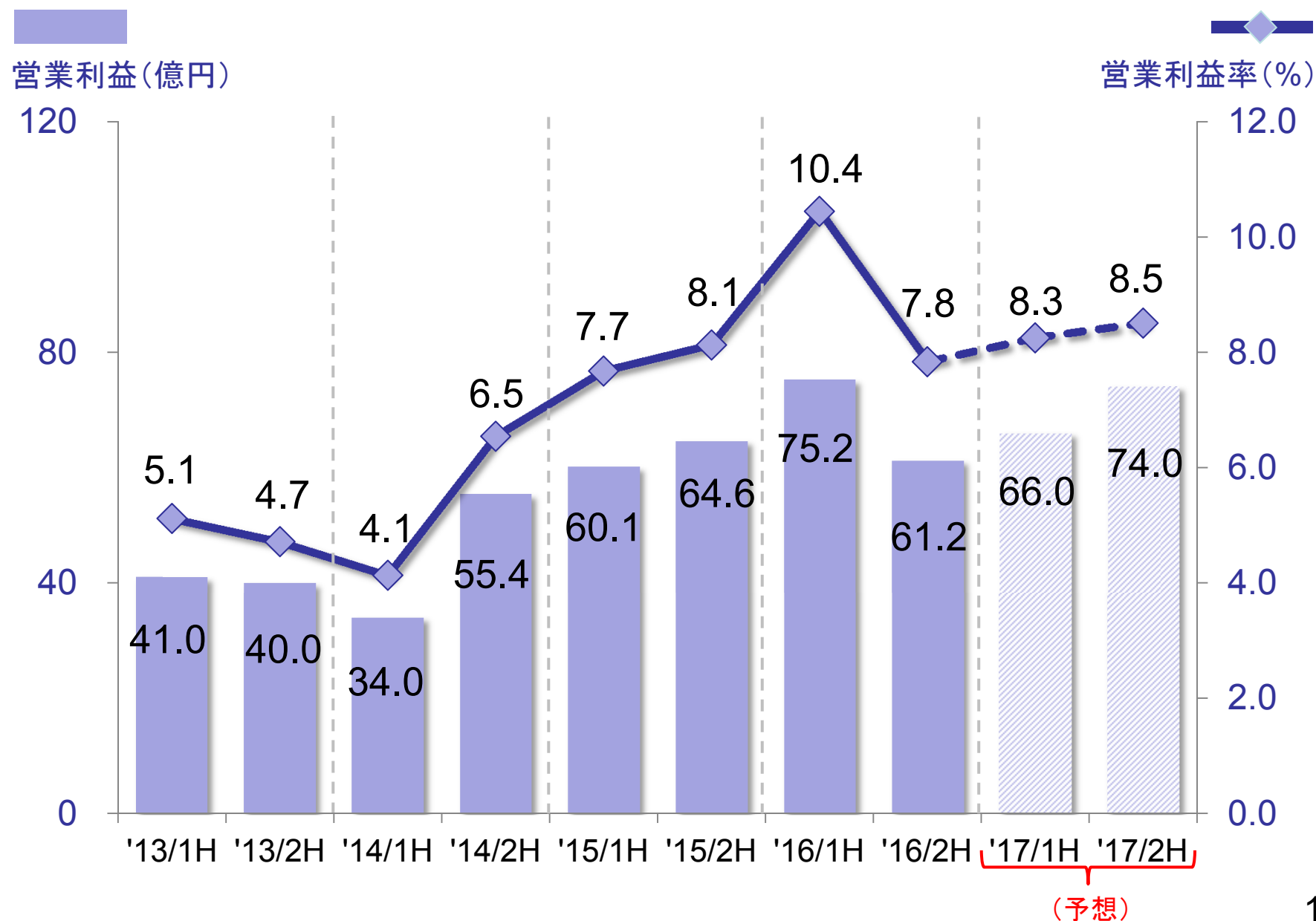
主要経営指標

	単位	'15年度	'16年度	前年度比
総資産	億円	1,753	1,868	+115
総資産当期純利益率	%	3.9	5.6	+1.7pt
総資産営業利益率	%	7.0	7.5	+0.5pt
自己資本	億円	1,120	1,216	+95
自己資本比率	%	63.9	65.1	+1.2pt
自己資本当期純利益率	%	6.2	8.7	+2.5pt
有利子負債	億円	148	152	+3
負債資本倍率(D/Eレシオ)	倍	0.13	0.13	0

連結業績の推移(半期)



連結営業利益(同率)の推移(半期)

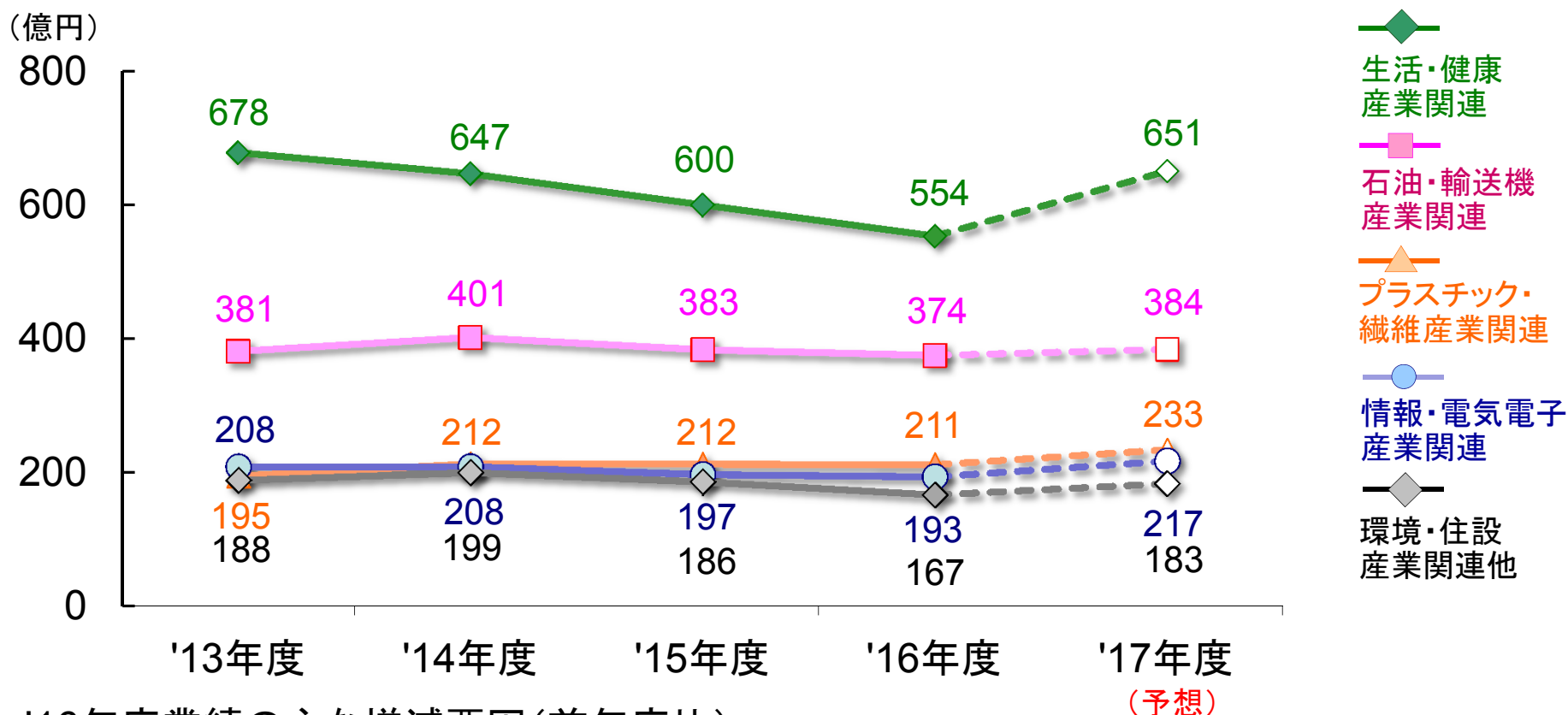


'16年度産業分野別業績

(億円)

産業分野	売上高			営業利益		
	'15年度	'16年度	増減額	'15年度	'16年度	増減額
生活・健康産業関連	600.8	554.4	▲46.4	52.5	35.9	▲16.5
生活産業関連	127.9	129.4	1.4			
健康産業関連	472.9	425.0	▲47.9			
石油・輸送機産業関連	383.4	374.9	▲8.4	16.2	21.1	4.8
プラスチック・繊維産業関連	212.3	211.5	▲0.7	31.0	41.7	10.7
プラスチック産業関連	144.2	142.0	▲2.1			
繊維産業関連	68.0	69.4	1.3			
情報・電気電子産業関連	197.0	193.6	▲3.3	17.3	27.7	10.3
情報産業関連	136.3	128.4	▲7.8			
電気電子産業関連	60.6	65.1	4.5			
環境・住設産業関連他	186.2	167.0	▲19.2	7.6	9.8	2.2
合計	1,579.9	1,501.6	▲78.2	124.8	136.4	11.6

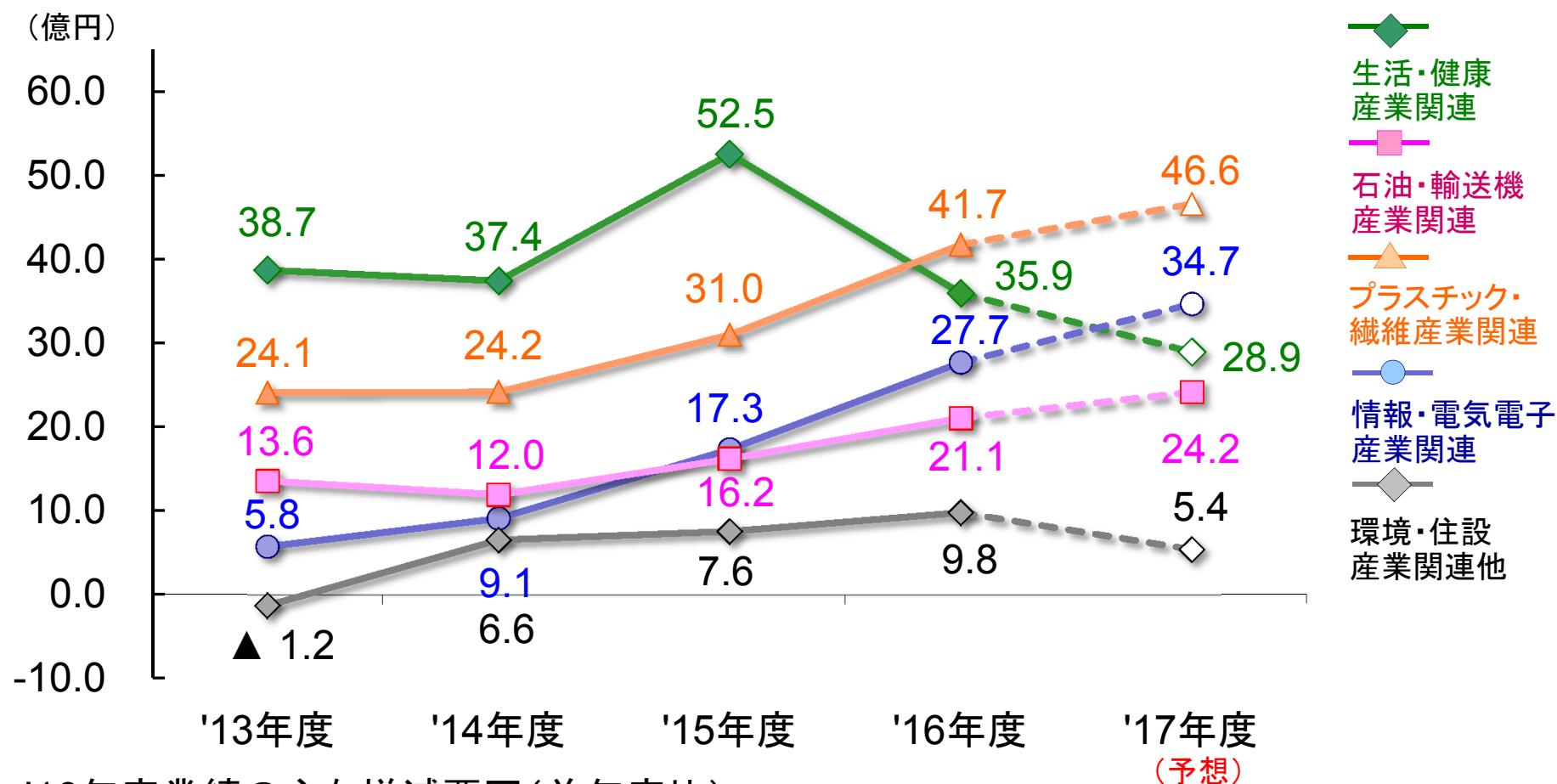
連結産業分野別売上高の推移



'16年度業績の主な増減要因(前年度比)

生活・健康産業	: ヘアケア製品用界面活性剤が順調。一方、SAPの原燃料価格下落に伴う製品価格の改定(需要は好調に推移)により、減収
石油・輸送機産業	: TUBの新製品拡販が進んだ。一方、PPGや潤滑添加剤の原料価格下落により、横ばい
プラスチック・繊維産業	: 樹脂改質剤が好調。ガラス繊維・炭素繊維用薬剤が海外を中心に売り上げを伸ばした。一方で、合成皮革・弾性繊維用ウレタン樹脂等が低調に推移し、横ばい
情報・電気電子産業	: PEBの需要は堅調なものの、原料価格下落により低調。一方で、電子材料用粘着剤等が好調に推移し、横ばい
環境・住設産業他	: PPGや建築シーラント用原料が低調に推移し、減収

連結産業分野別営業利益の推移

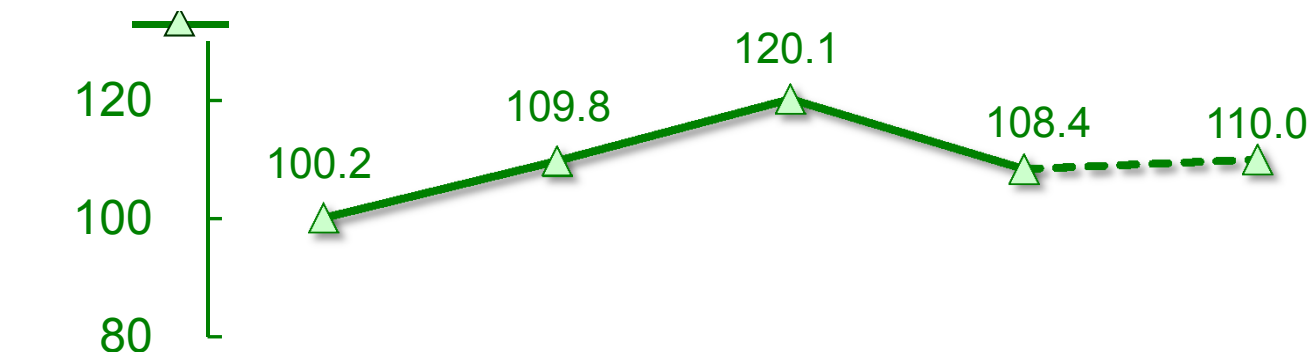


'16年度業績の主な増減要因(前年度比)

生活・健康産業	: SAPの原料スプレッド悪化に伴い減益
石油・輸送機産業	: 原料価格下落によりスプレッドが良化し増益
プラスチック・繊維産業	: 原料価格下落によりスプレッドが良化するとともに、商品構成の良化により大幅増益
情報・電気電子産業	: 原料価格下落によりスプレッドが良化するとともに、商品構成の良化により大幅増益
環境・住設産業他	: 原料価格下落によりスプレッドが良化し増益

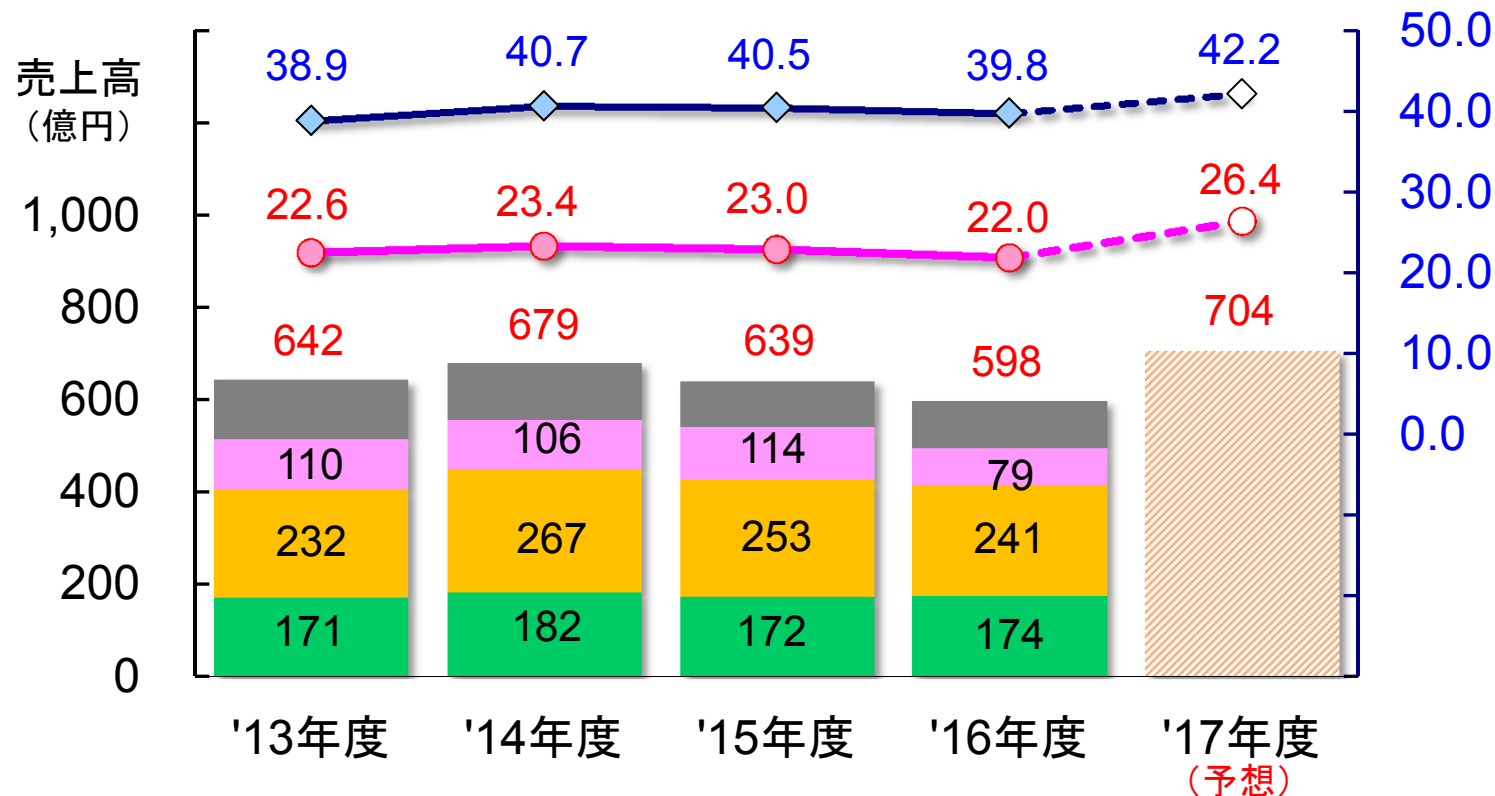
海外売上高の推移

為替(期中平均)(円 / \$)



海外売上高比率(%)

海外生産高比率(%)



合計

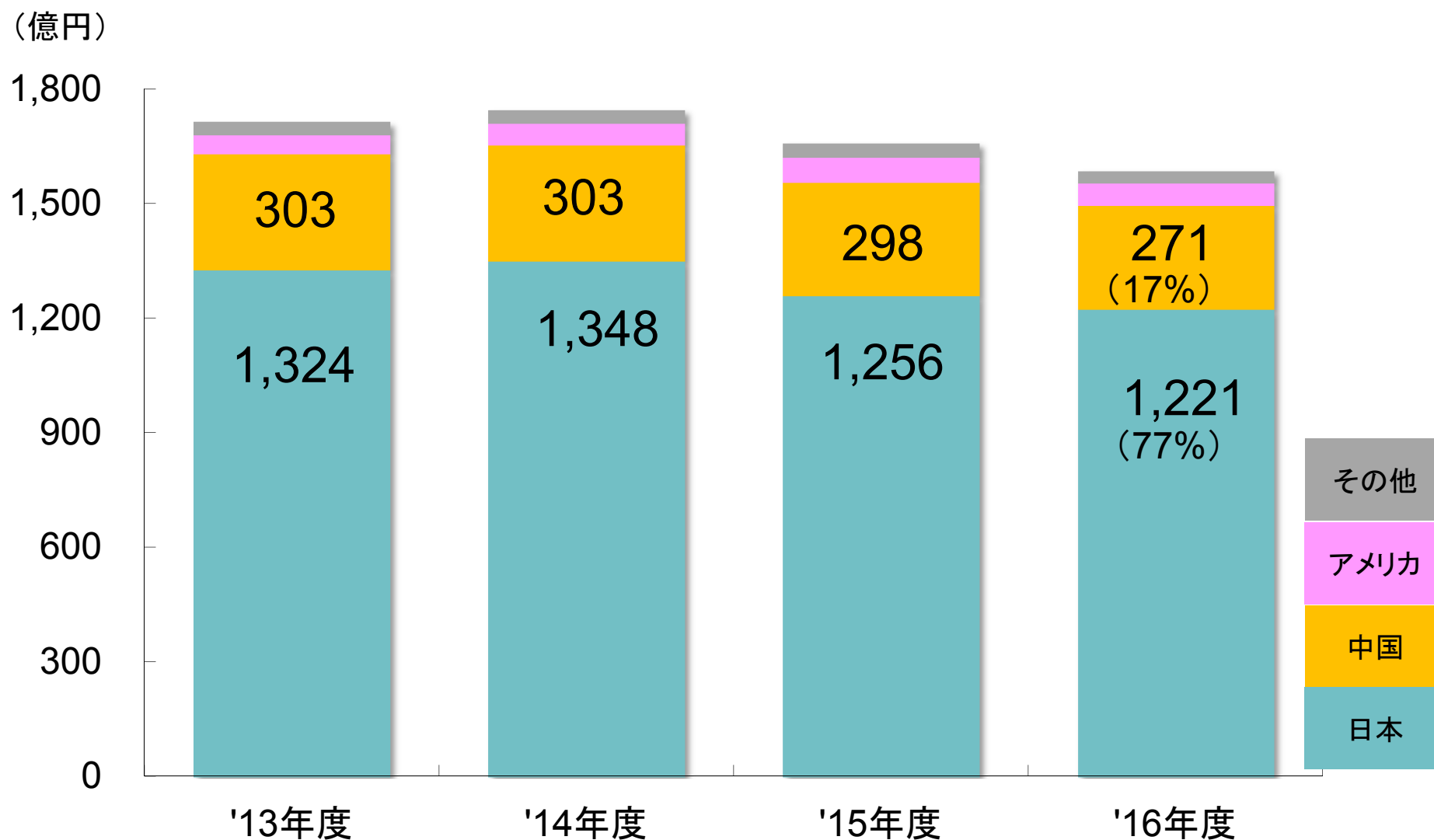
その他

アメリカ

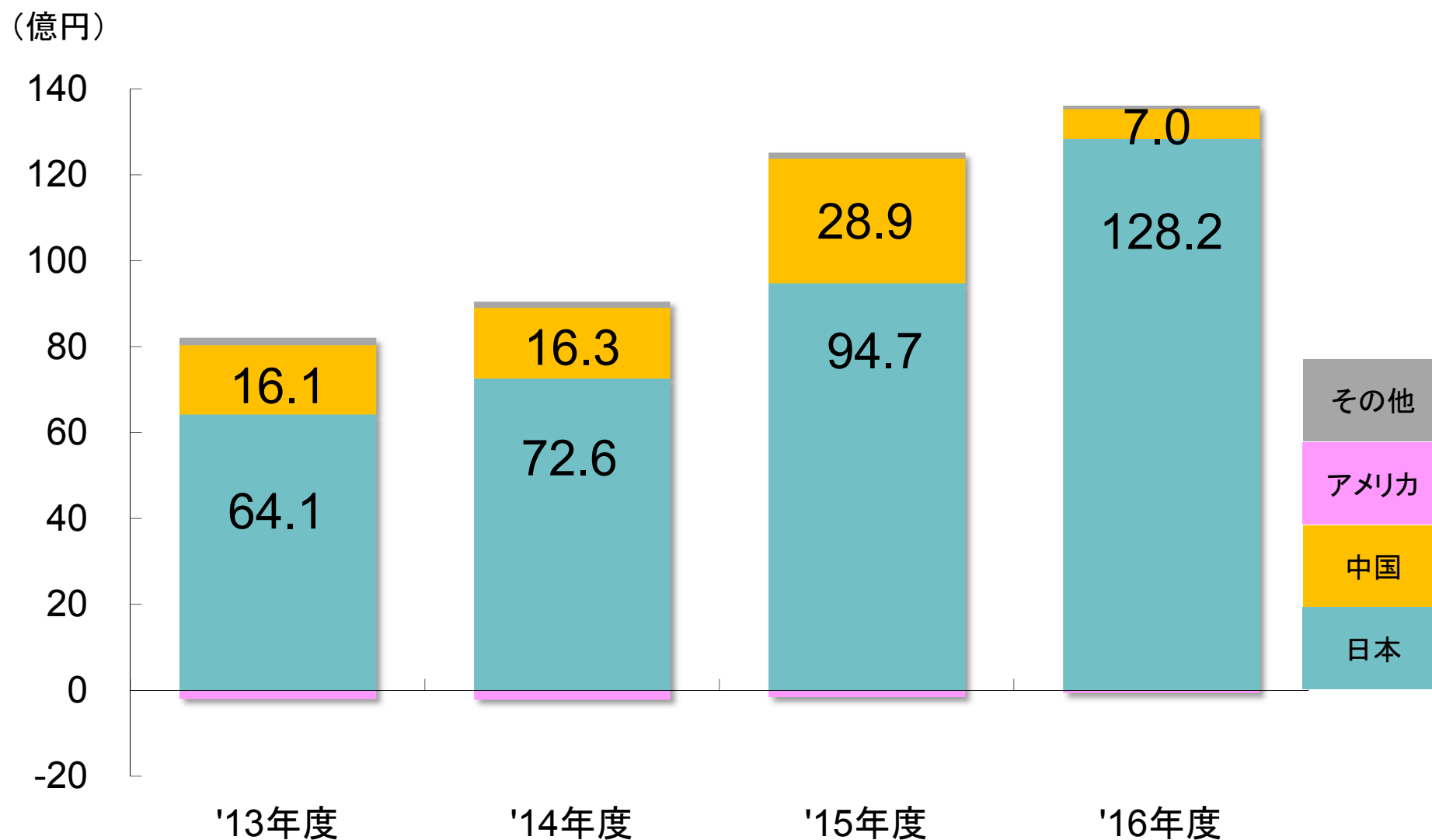
中国

アジア
(中国除く)

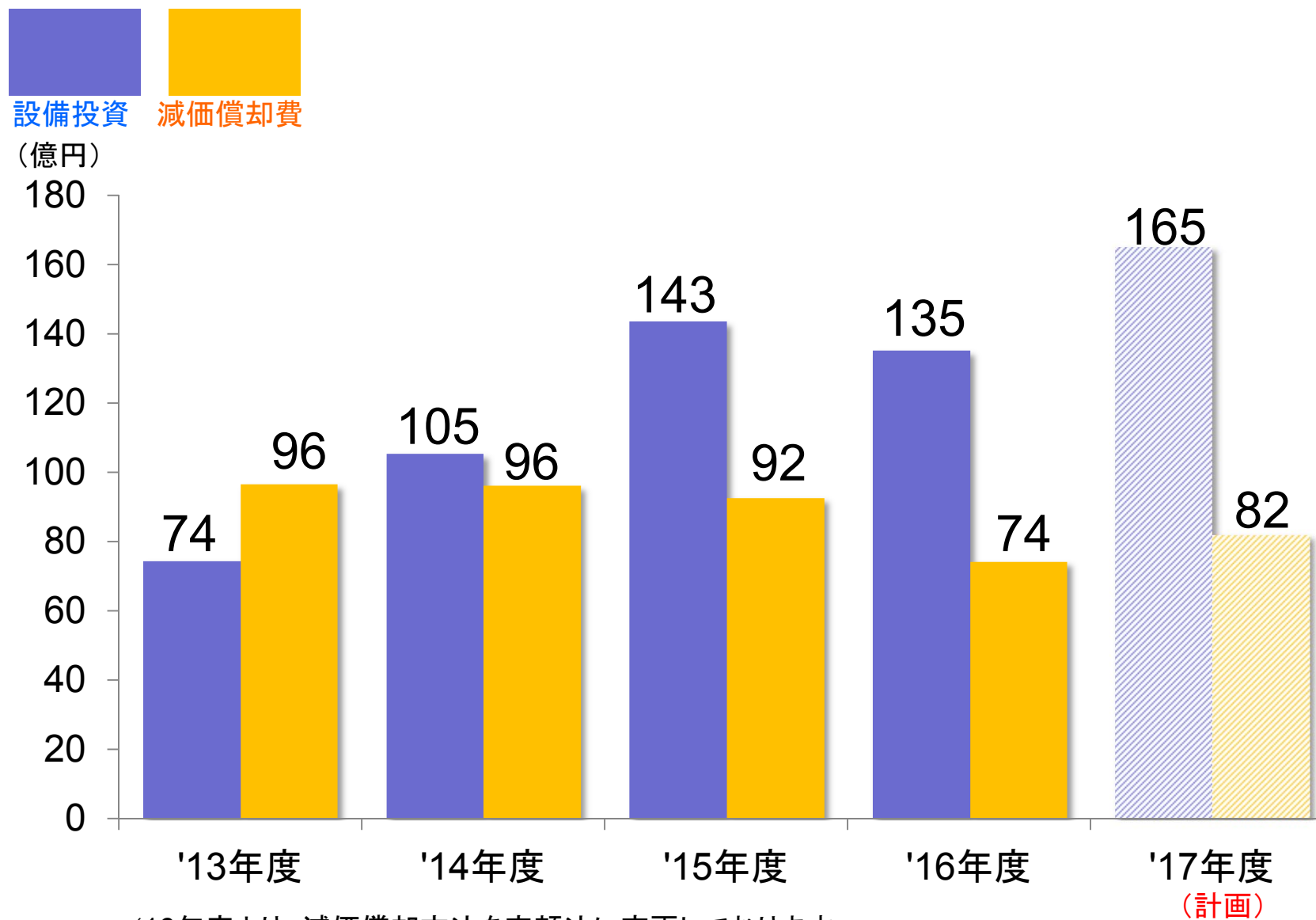
連結所在地別売上高の推移(単純合算)



連結所在地別営業利益の推移(単純合算)



設備投資と減価償却費(連結)



1株当たり配当と配当性向の推移(連結)

合計



期末
中間

2016年10月1日で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しています。
配当金額は、株式併合後の数値に換算して記載しております。

配当 (円 / 株)

120

80

40

0

'13年度

'14年度

'15年度

'16年度

'17年度 (予想)

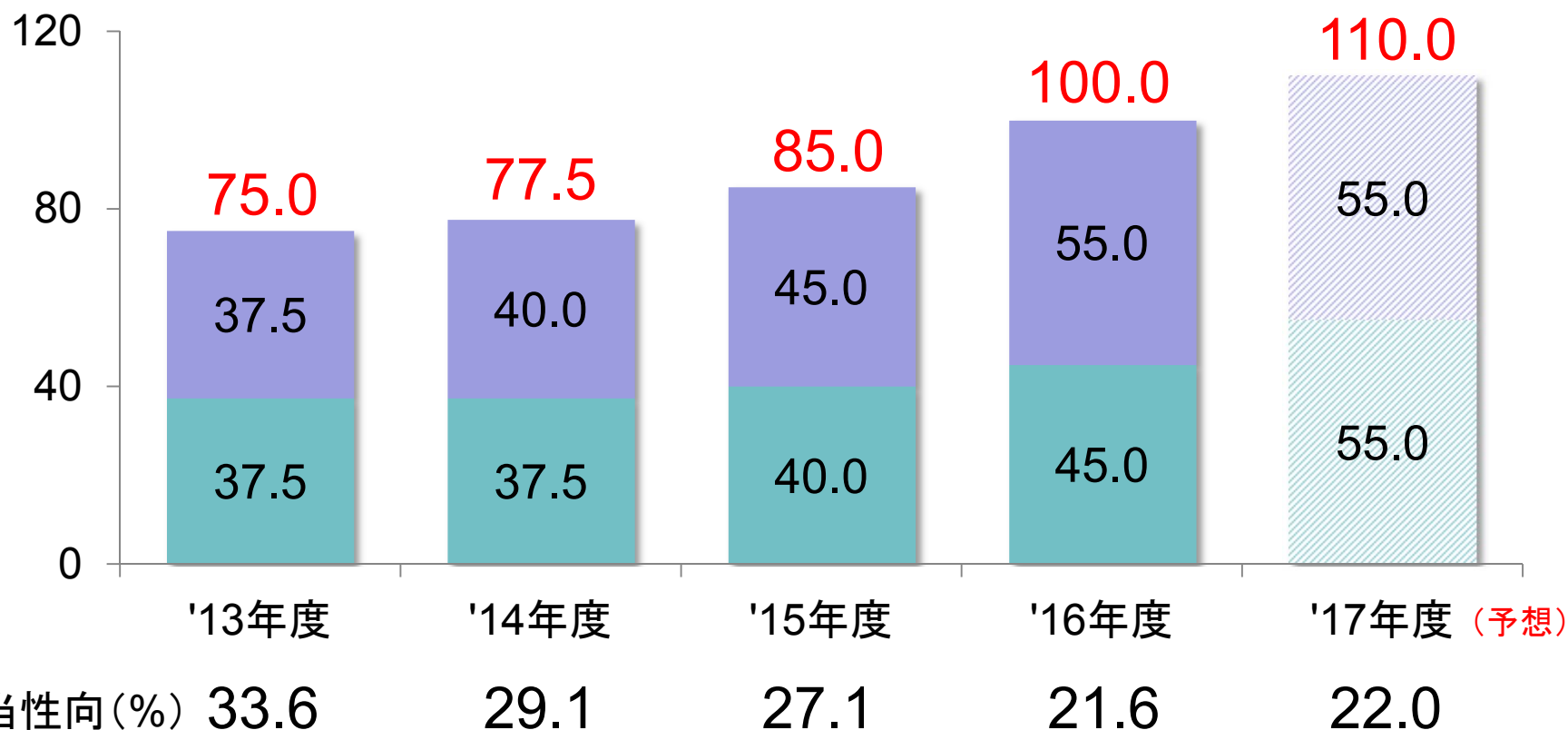
配当性向(%) 33.6

29.1

27.1

21.6

22.0



トピックス(1)新たに2事業本部を設立

画像材料事業とバイオ・メディカル事業について、顧客対応のスピードアップおよび保有技術のシナジー効果発揮を目的に、社長直轄の事業本部を設置



＜画像材料事業本部＞

複合機やプリンターのトナーに用いられる重合トナー中間体やトナーバインダーなどがあり、顧客ニーズに合致した性能とコストに優れる製品のスピーディーな開発を進める

＜バイオ・メディカル事業本部＞

社内の複数にまたがる製品やビジネスを集結し、既存の枠を越えた戦略立案やそれぞれの技術・知識のシナジー効果による新たな事業展開を目指す

既設の潤滑油添加剤事業本部と合わせ、
3事業本部体制を構築



トピックス(2)活躍するバイオ・メディカル関連製品

非生物由来で患者の血液凝固能に
依存しない、新しいタイプの
外科用止血材「Hydrofit」



当社独自の磁性粒子「マグラピッド」を
採用し、高速測定が可能な免疫分析装置
「アキュラシード」専用検査用試薬



既存の枠を越えた戦略立案
技術・知識のシナジー効果

新たな事業展開を目指す

潰瘍性大腸炎の
体外診断用医薬品として
日本初の製造販売認可を取得
「カルプロテクチン モチダ」



機能性タンパク質「シルクエラスチン」
実用性検証フェーズへ

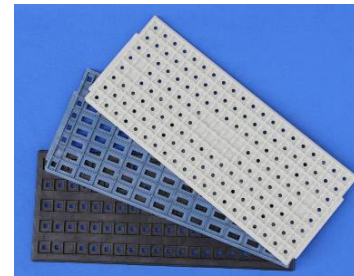


トピックス(3)ニッチ領域で活躍する高付加価値製品群

ニッチで市場規模は小さいが、
高付加価値製品をグローバルに展開

プラスチック
産業関連製品

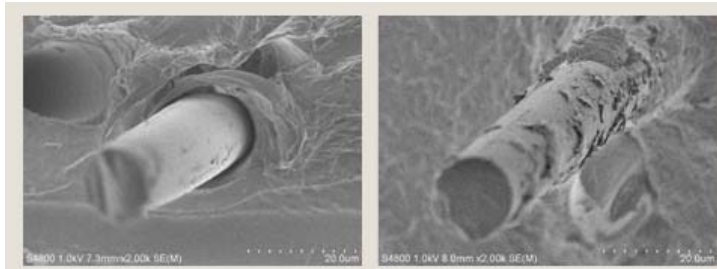
プラスチックに練り込むことで、
持続性に優れた帯電防止効果を発揮
永久帯電防止剤『ペレスタット・ペレクトロン』



保護フィルムや
ICチップの搬送トレーに

ポリオレフィン樹脂に添加することで、フィラー（ガラス繊維や炭素繊維、木粉など）との
相溶性を向上させ、耐熱性や剛性などの機能性向上に貢献する

樹脂改質剤『ユーメックス』



ガラス繊維とPP樹脂界面の電子顕微鏡写真
（左はユーメックスなし、右はユーメックス1%添加）

トピックス(4)ニッチ領域で活躍する高付加価値製品群

ニッチで市場規模は小さいが、
高付加価値製品をグローバルに展開

軽くて強い炭素繊維は航空機、風力発電用プロペラ等、
日常生活に欠くことができない用途に広く使用されます。
この炭素繊維を製造するのに欠かせない
炭素繊維用集束剤「ケミチレン」



透湿防水布用ポリウレタン「サンプレン」は、
人工皮革・合成皮革に用いられ、軽くて風合いがよく、
防水性・透湿性に優れ、しかも手入れが簡単なことから、
スポーツウエアやかばん等に広く使用されます。



繊維
産業関連製品

三洋化成の強みである製品開発力で市場に展開、
かつ、大型投資を必要とせず顧客ニーズに柔軟に対応

トピックス(5) 女子プロゴルファーとスポンサー契約を締結



スポンサー契約を締結した女子プロゴルファー 石昱婷(セキ・ユウティン)選手

【主な戦歴】

- ・2016年CLPGA(中国女子プロゴルフ協会)でツアー初優勝。同年、中国女子ゴルフ賞金女王
- ・2016年10月JLPGA(日本女子プロゴルフ協会)主催ファイナルクオリファイングトーナメント(QT)16位
- ・2017年より主戦場を日本に移し、ツアーフル参戦中

【プロフィール】

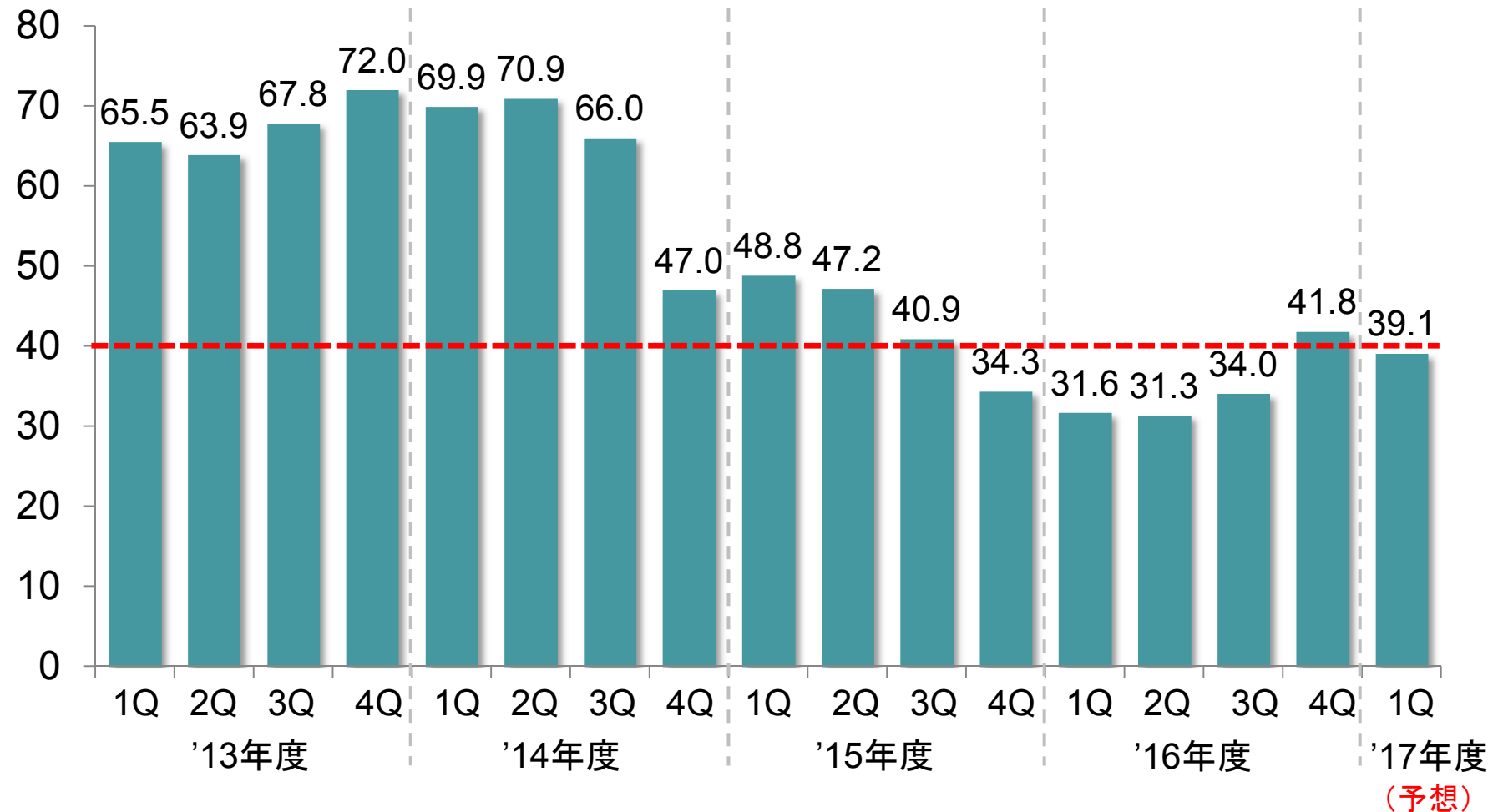
生年月日 : 1998年3月5日(18歳)
出身地 : 福井県(5歳から中国)
ゴルフ歴 : 7歳～
プロ転向 : 2014年10月～



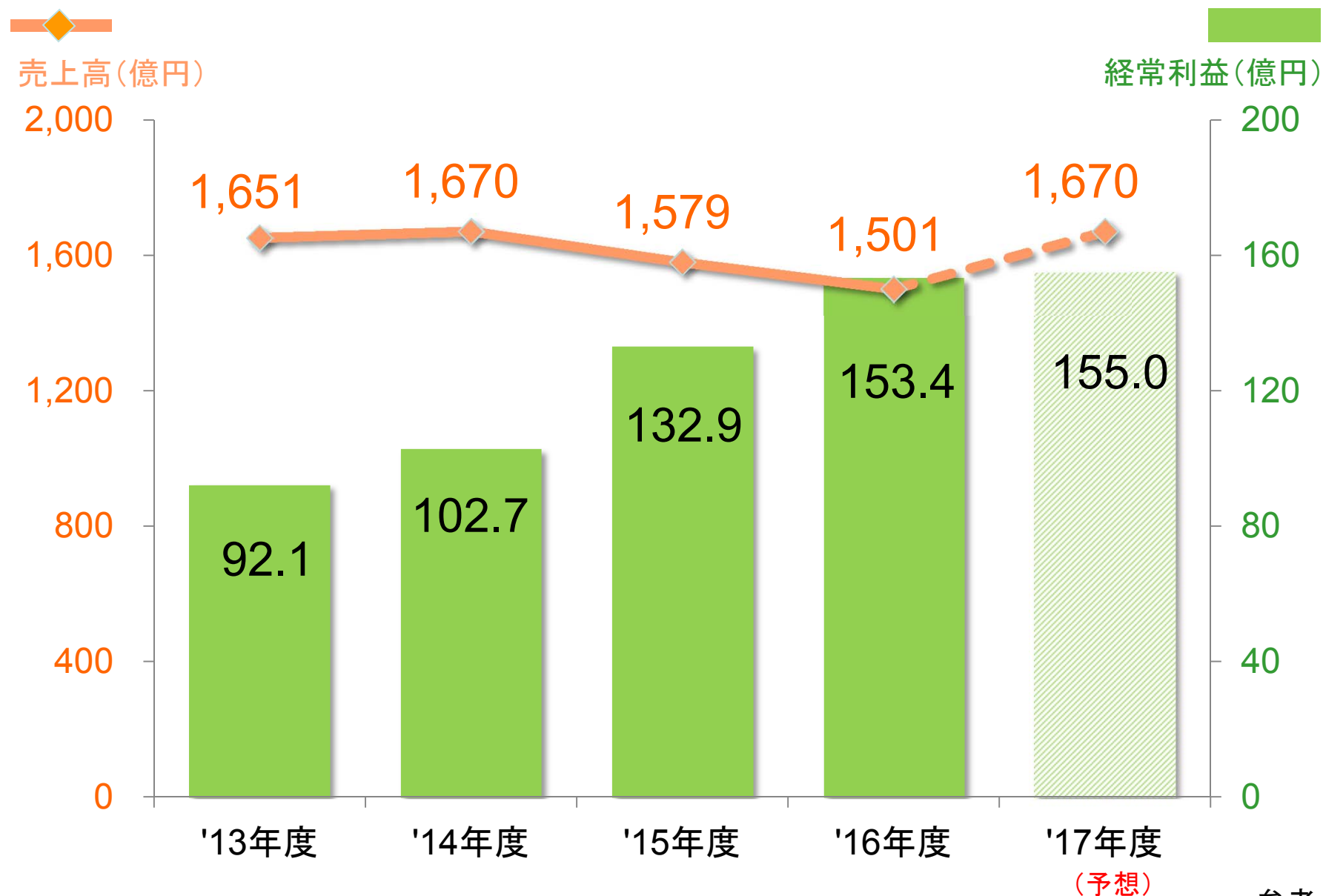
参考資料

国産ナフサ価格の推移

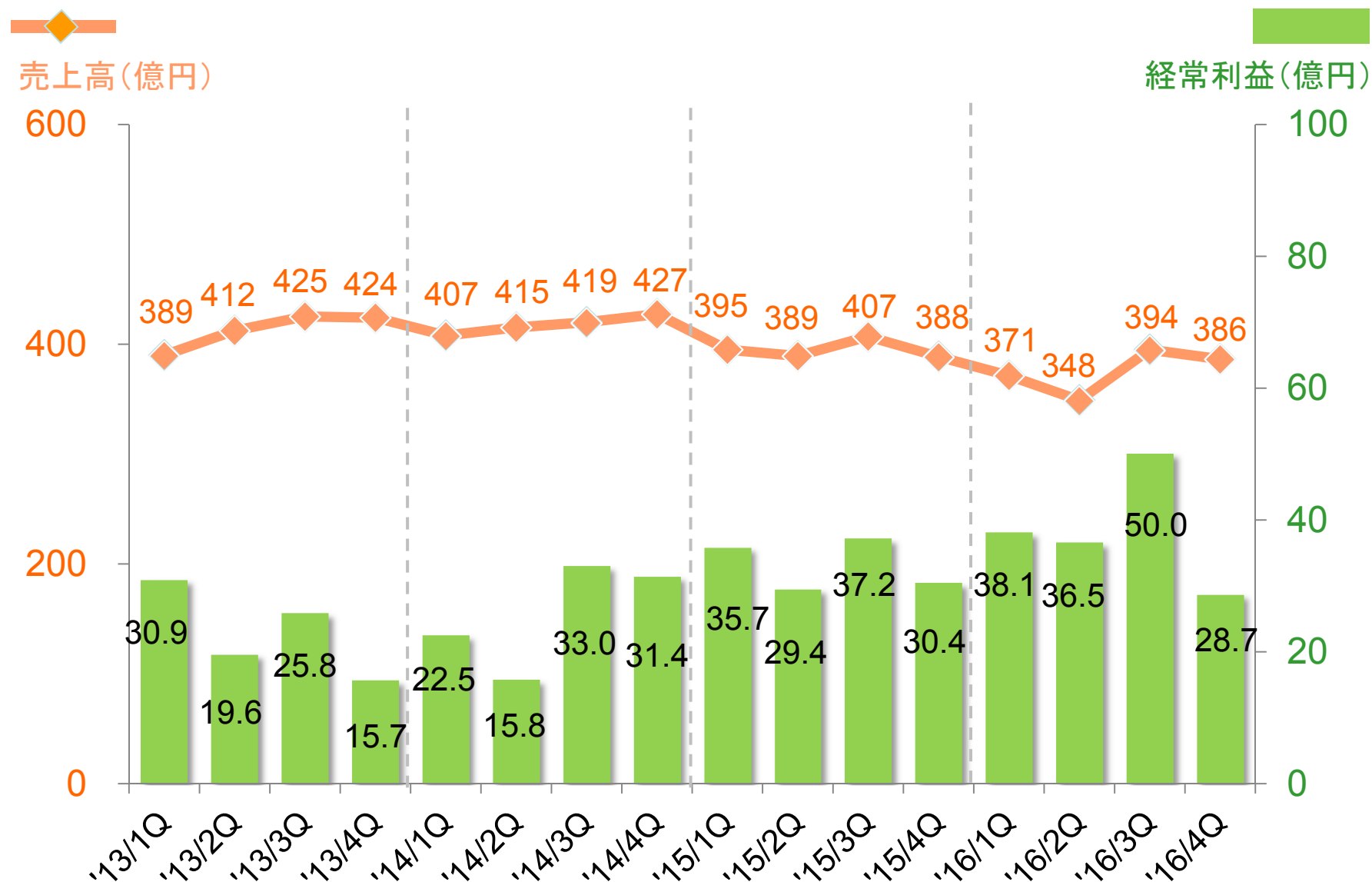
国産ナフサ価格
(千円/kl)



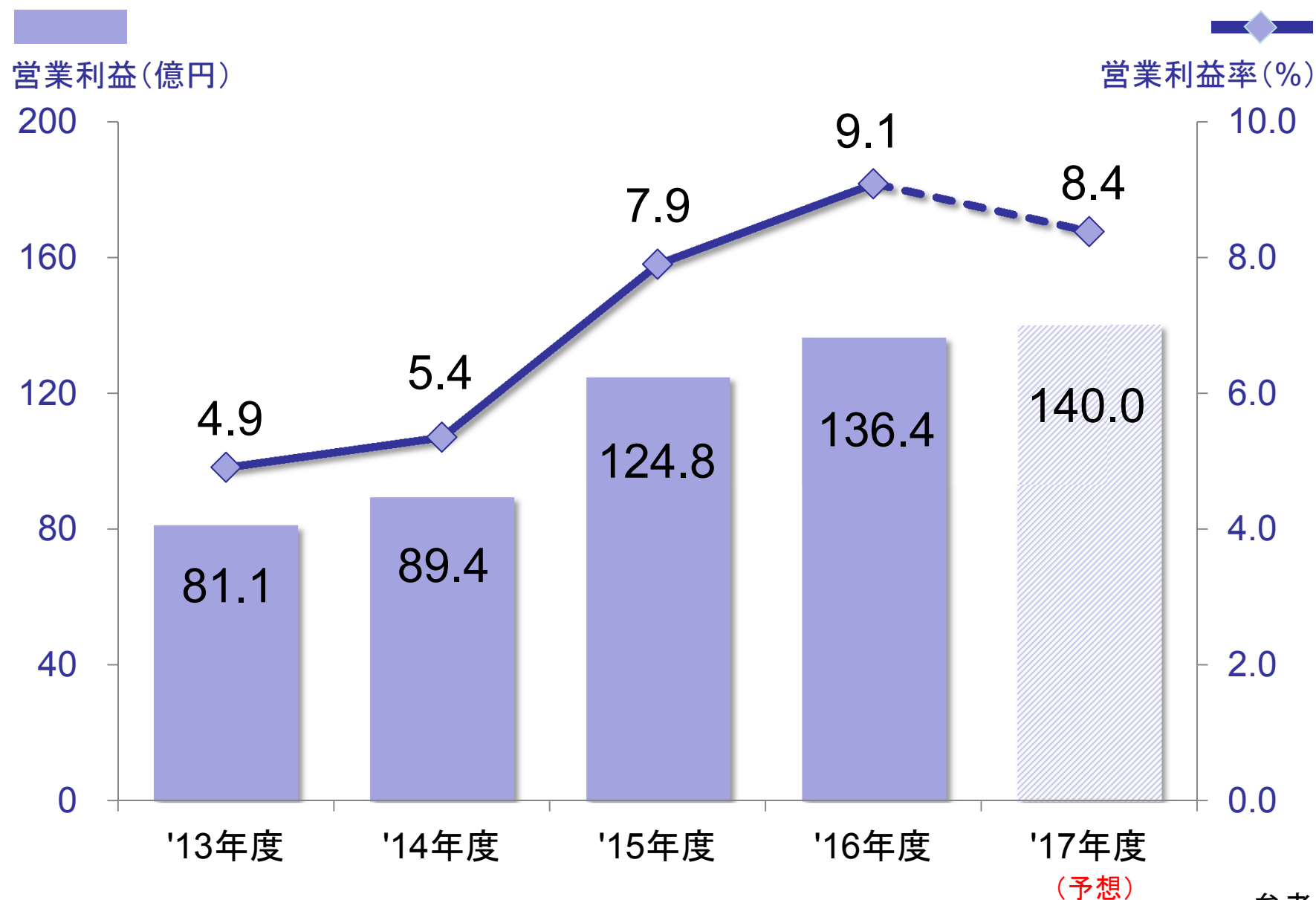
連結業績の推移(年間)



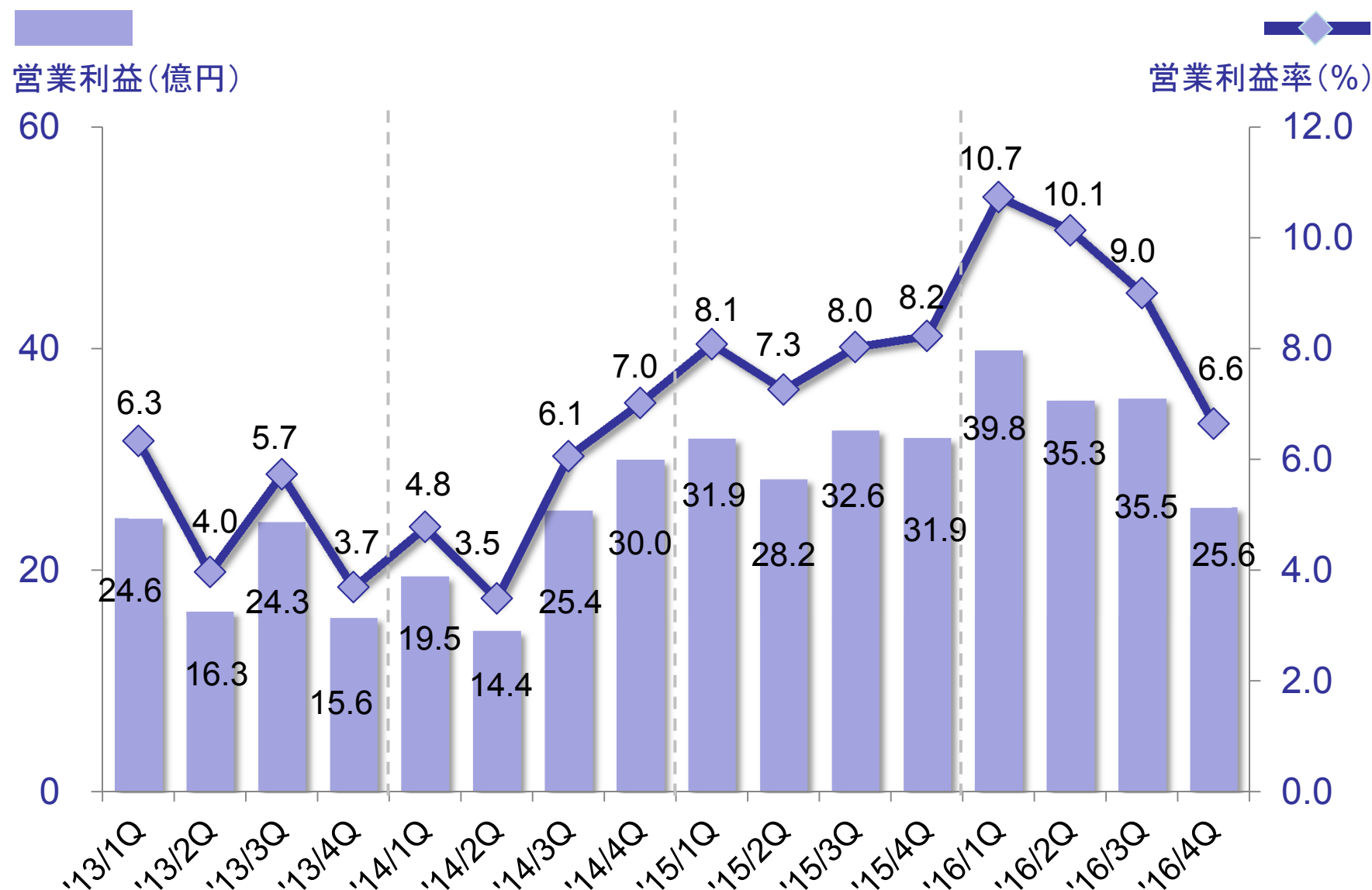
連結業績の推移(四半期)



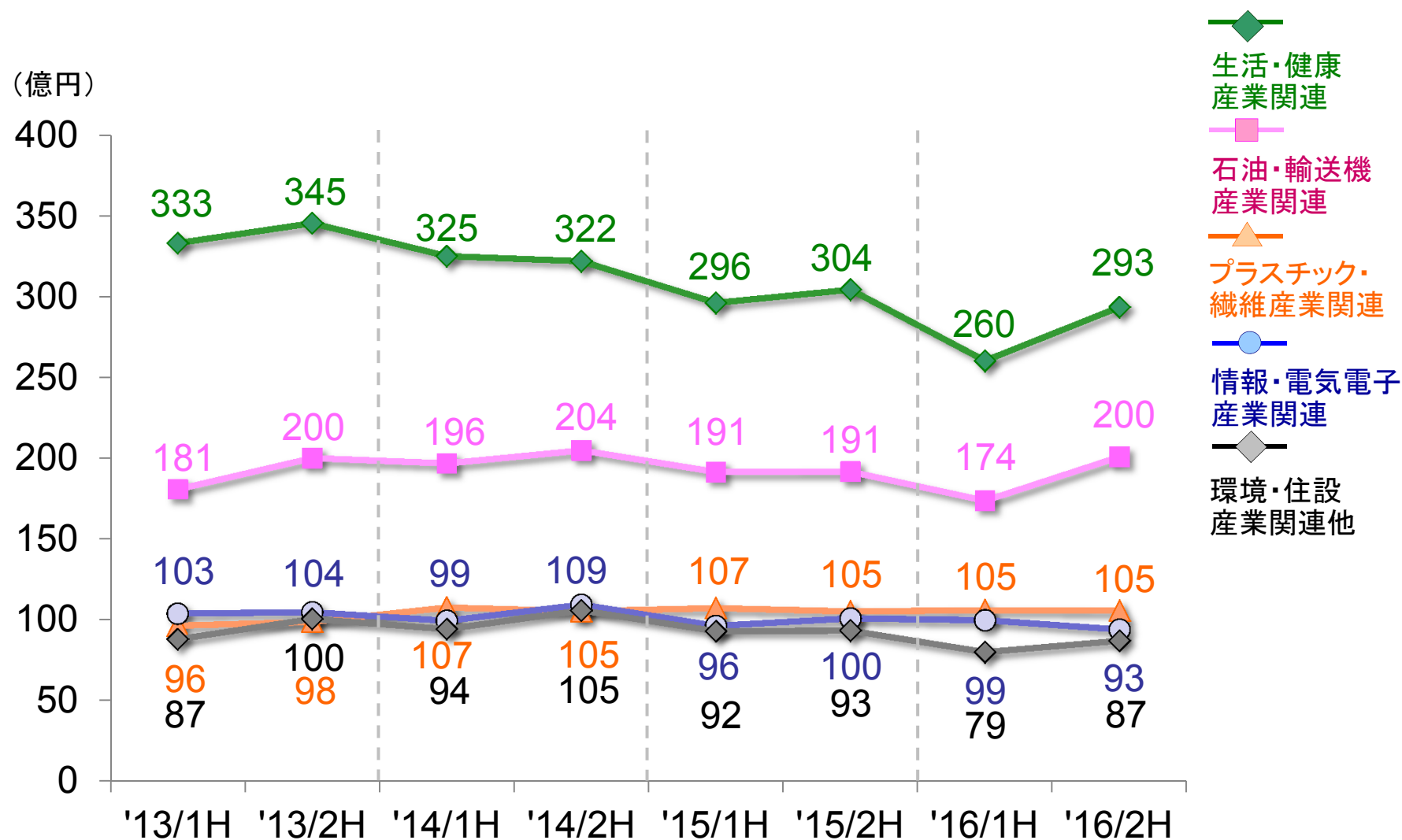
連結営業利益(同率)の推移(年間)



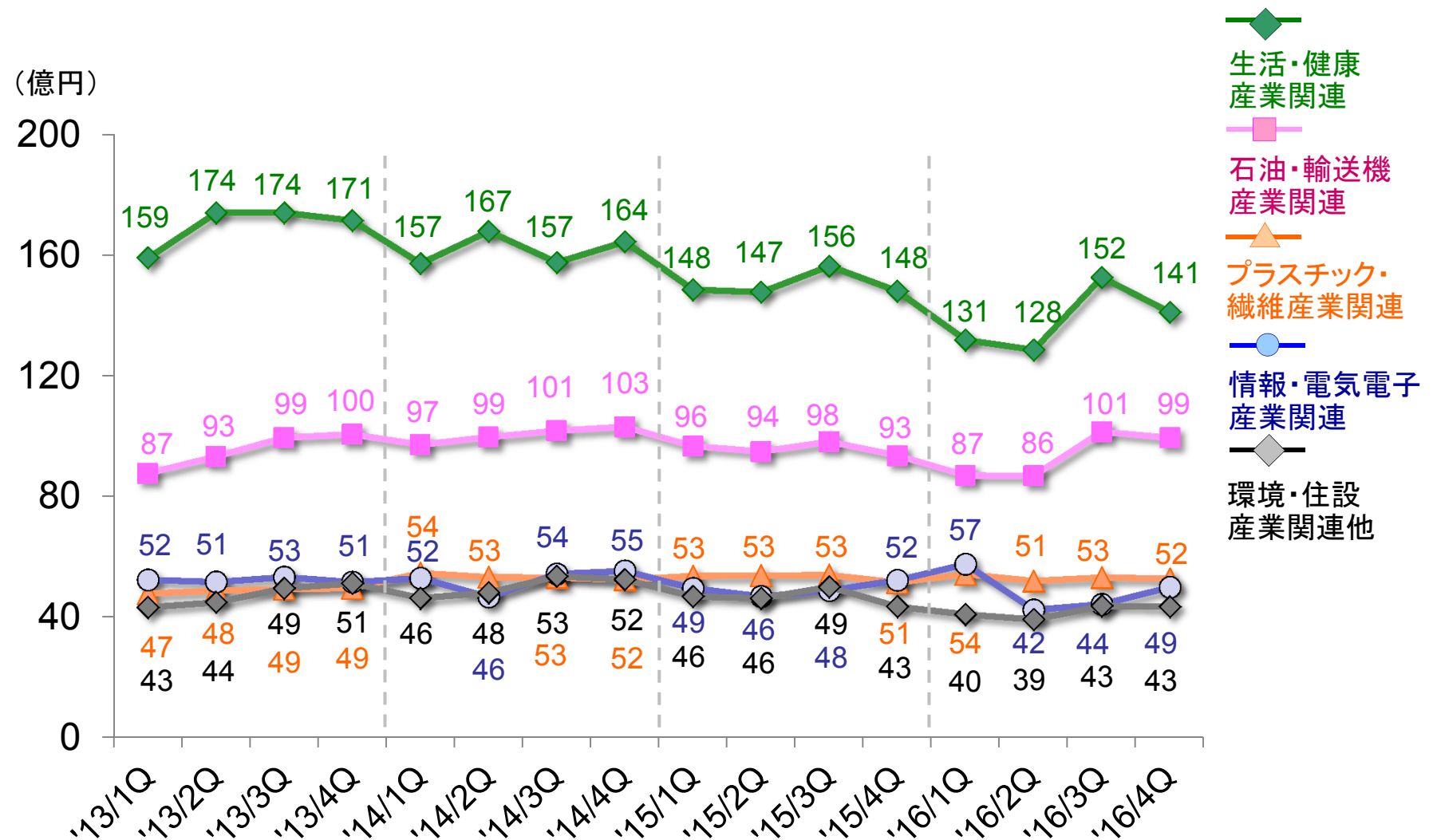
連結営業利益(同率)の推移(四半期)



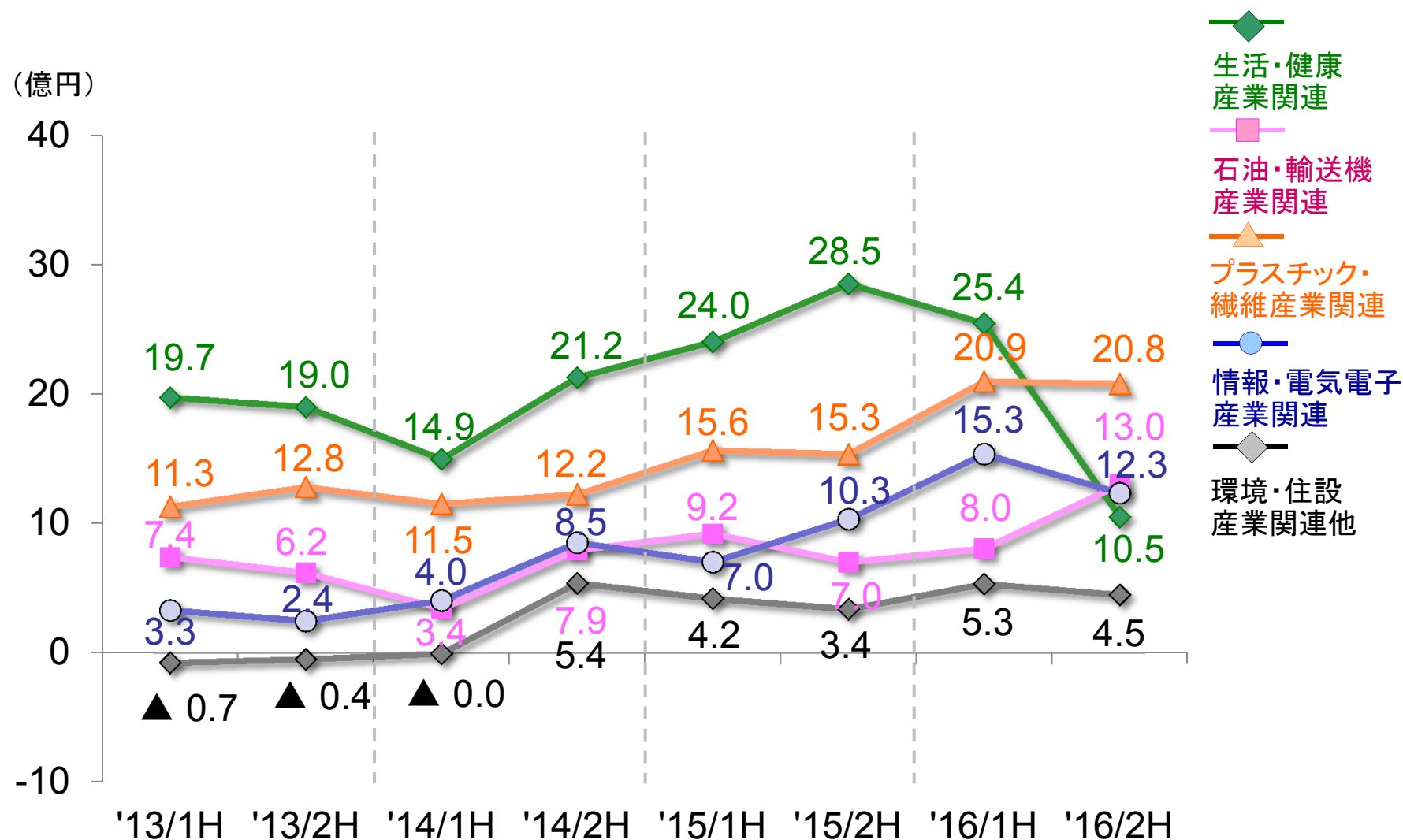
連結産業分野別半期売上高の推移



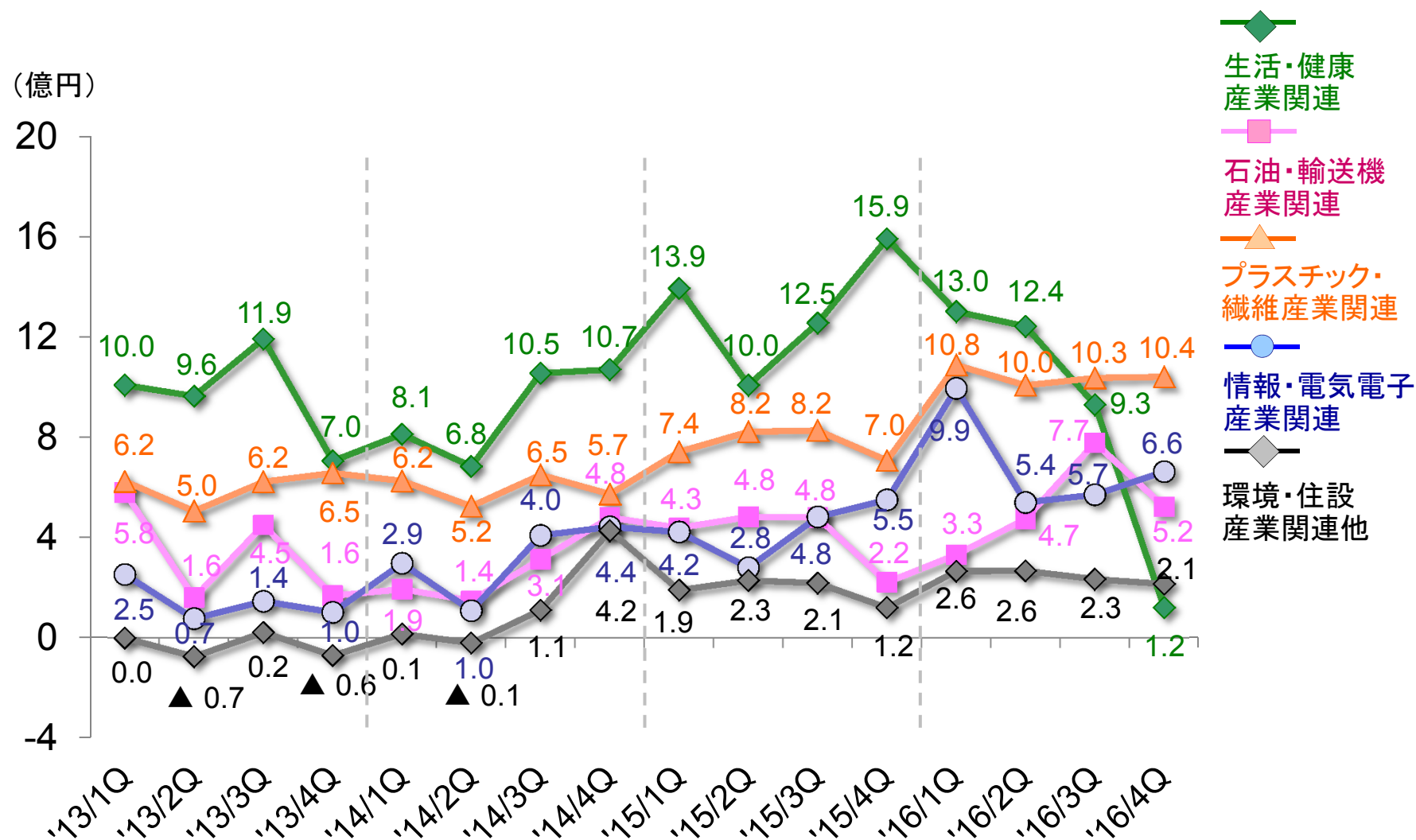
連結産業分野別四半期売上高の推移



連結産業分野別半期営業利益の推移

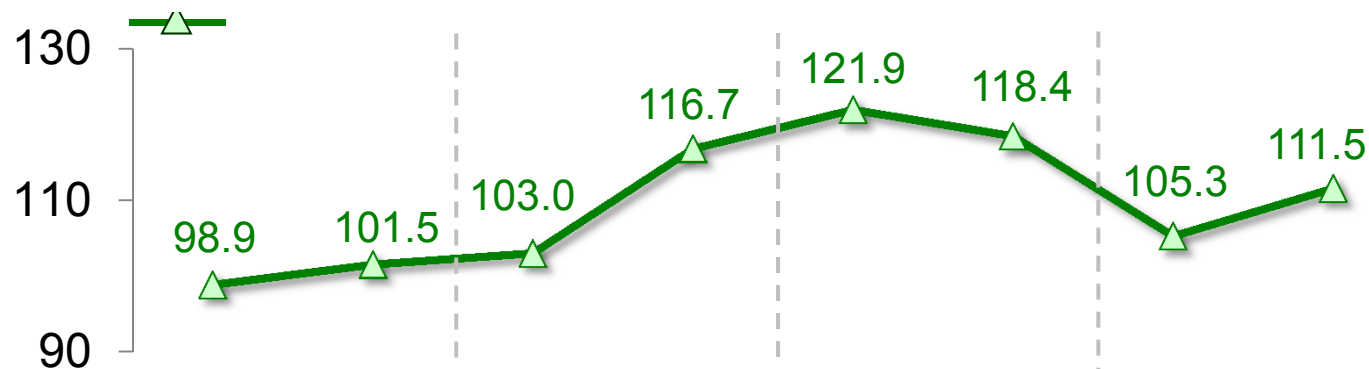


連結産業分野別四半期営業利益の推移

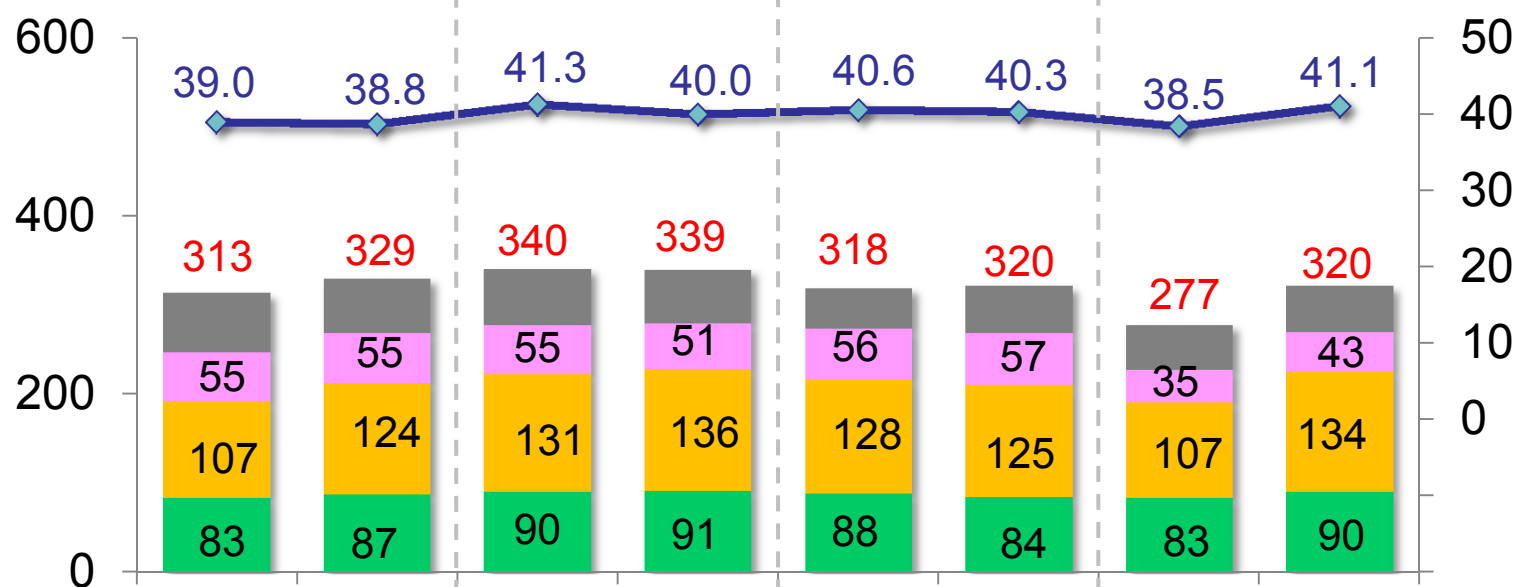


海外売上高の半期別推移

為替(期中平均)(円 / \$)



売上高(億円)

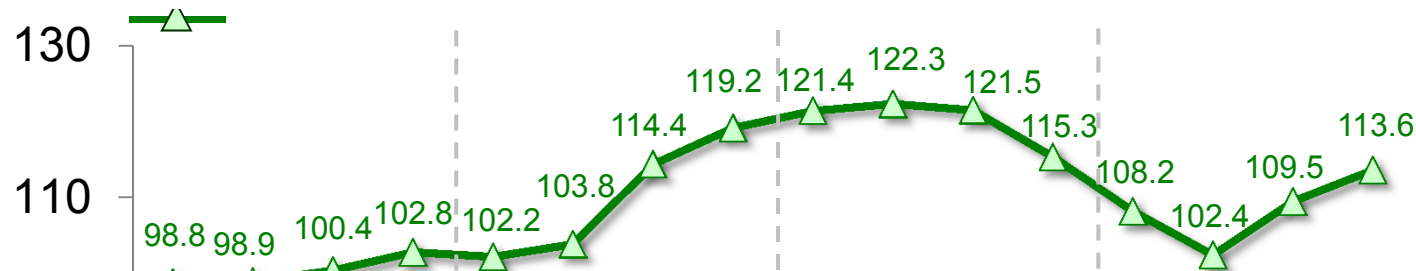


海外売上高比率(%)

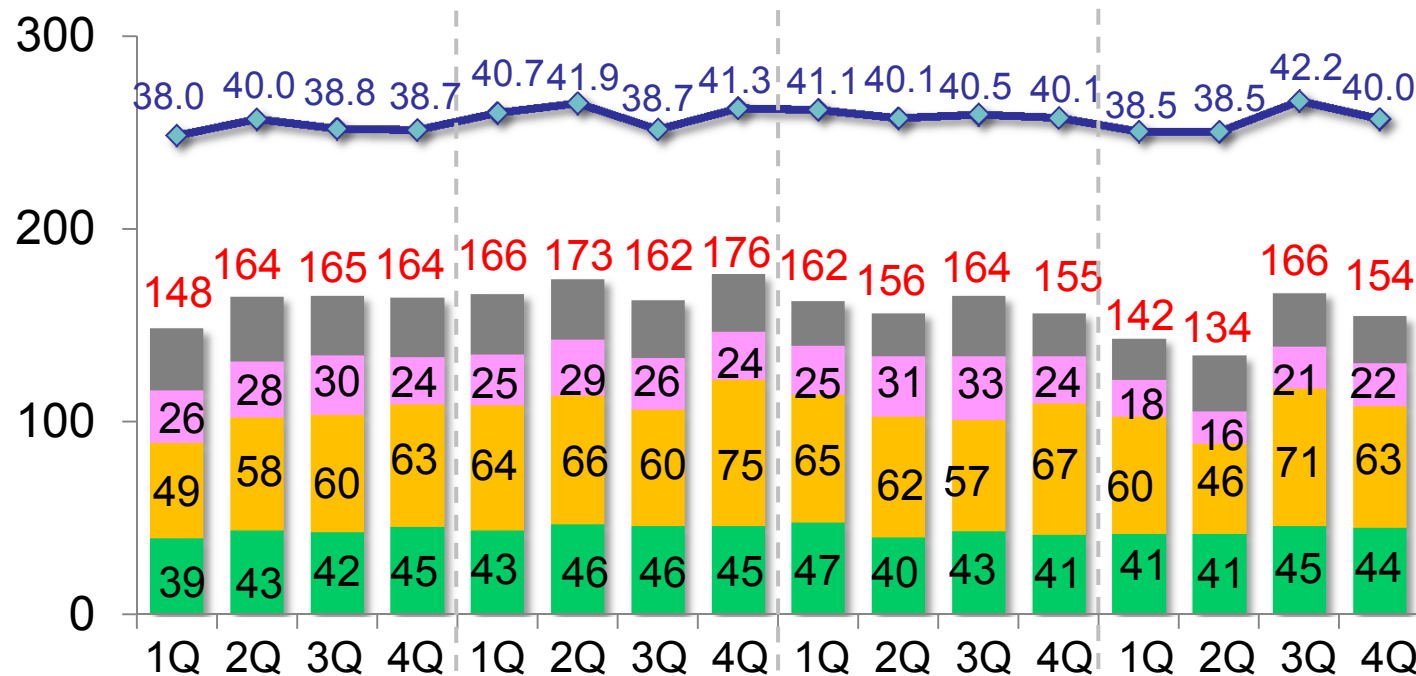


海外売上高の四半期別推移

為替(期中平均)(円 / \$)



売上高(億円)



海外売上高比率(%)

50
40
30
20
10
0

合計

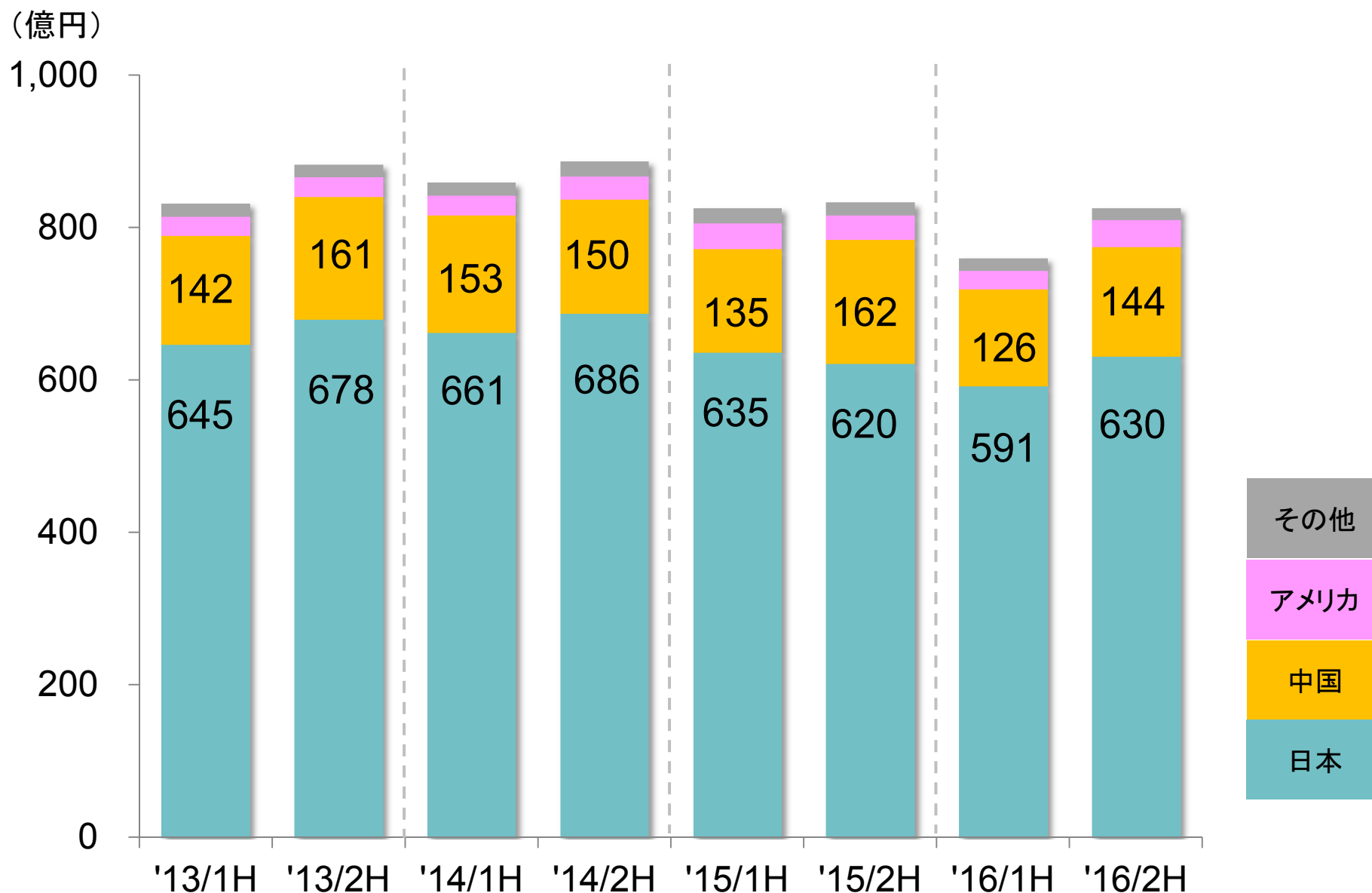
その他

アメリカ

中国

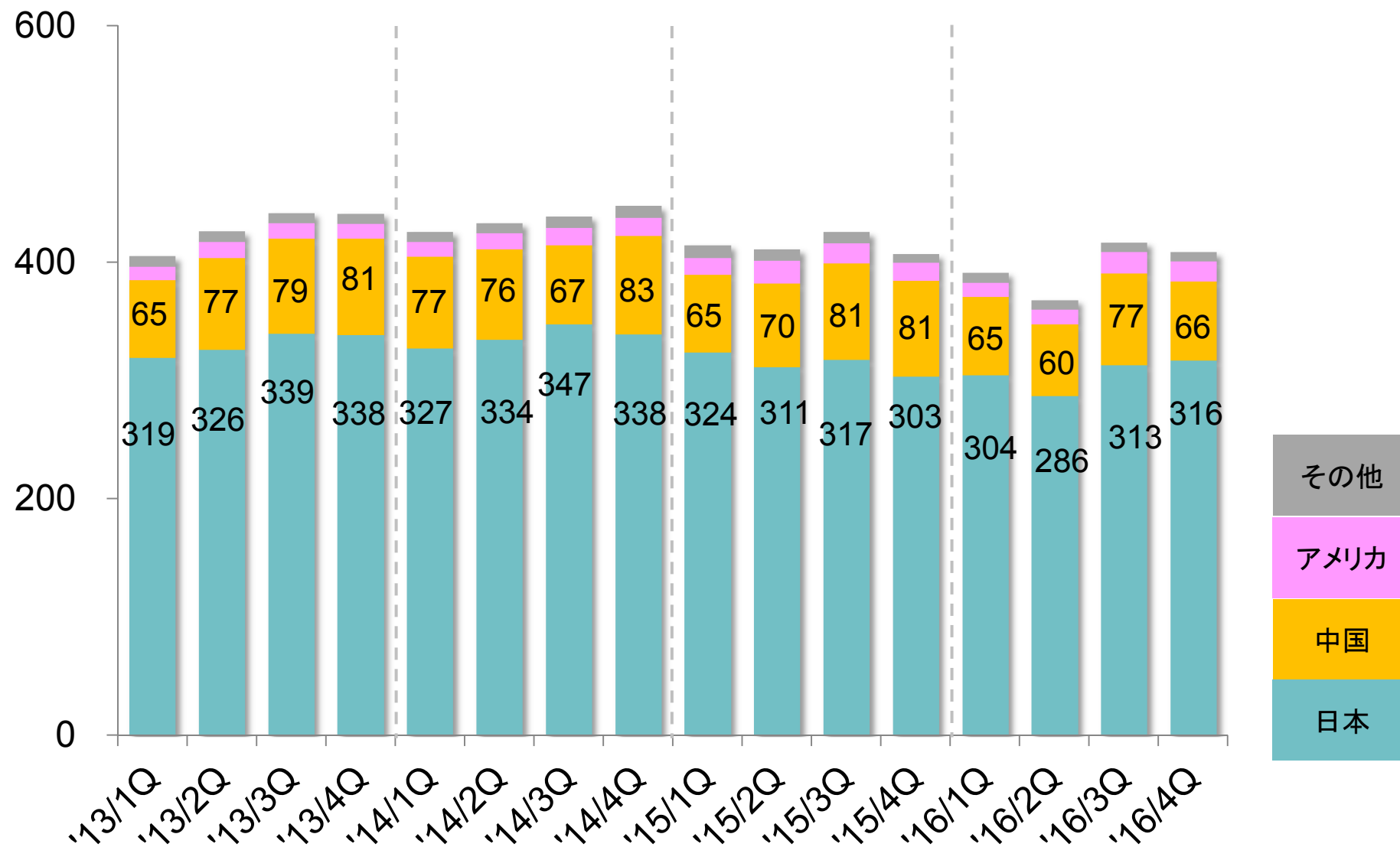
アジア
(中国除く)

連結所在地別半期別売上高の推移(単純合算)

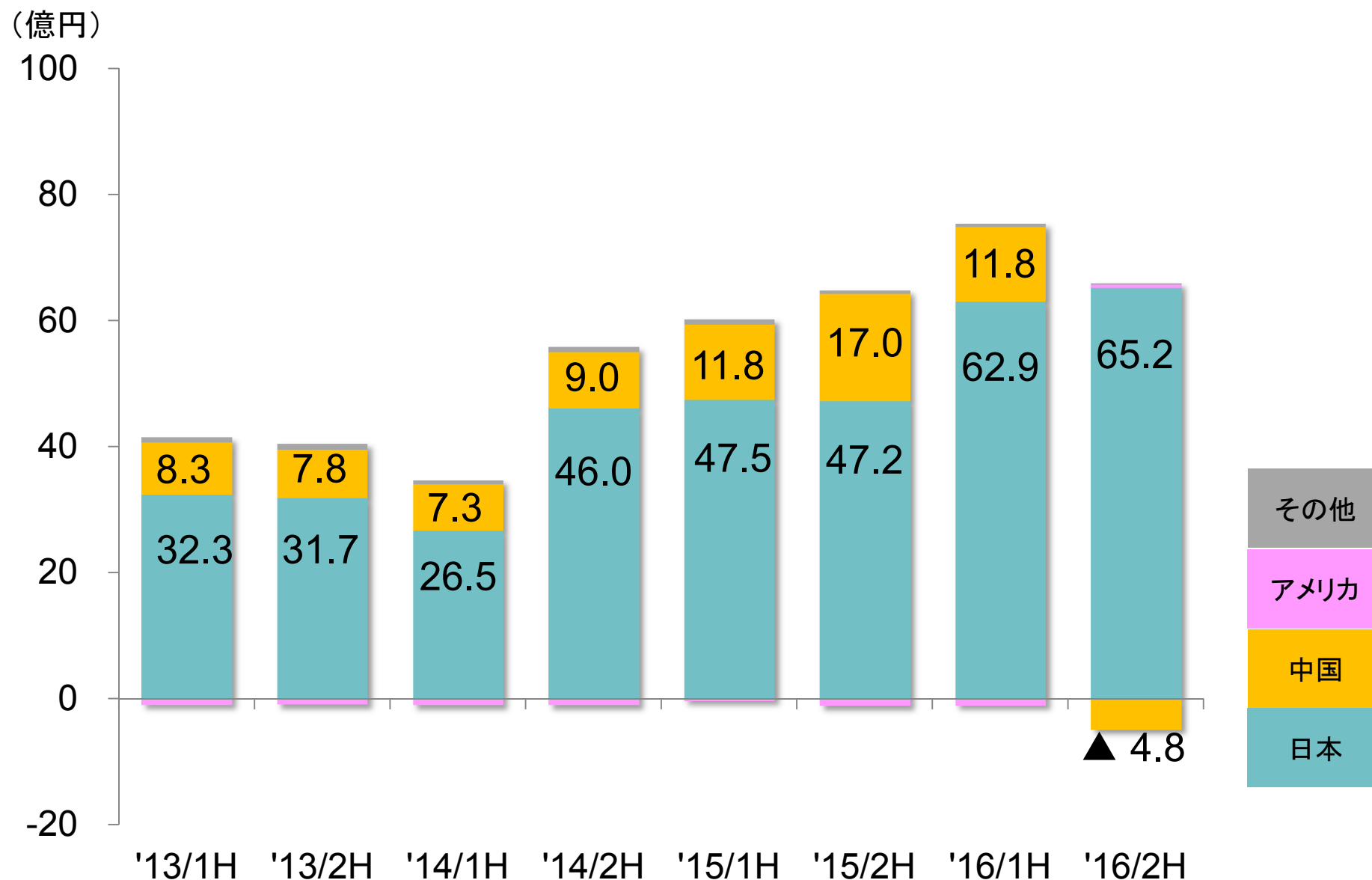


連結所在地別四半期別売上高の推移(単純合算)

(億円)

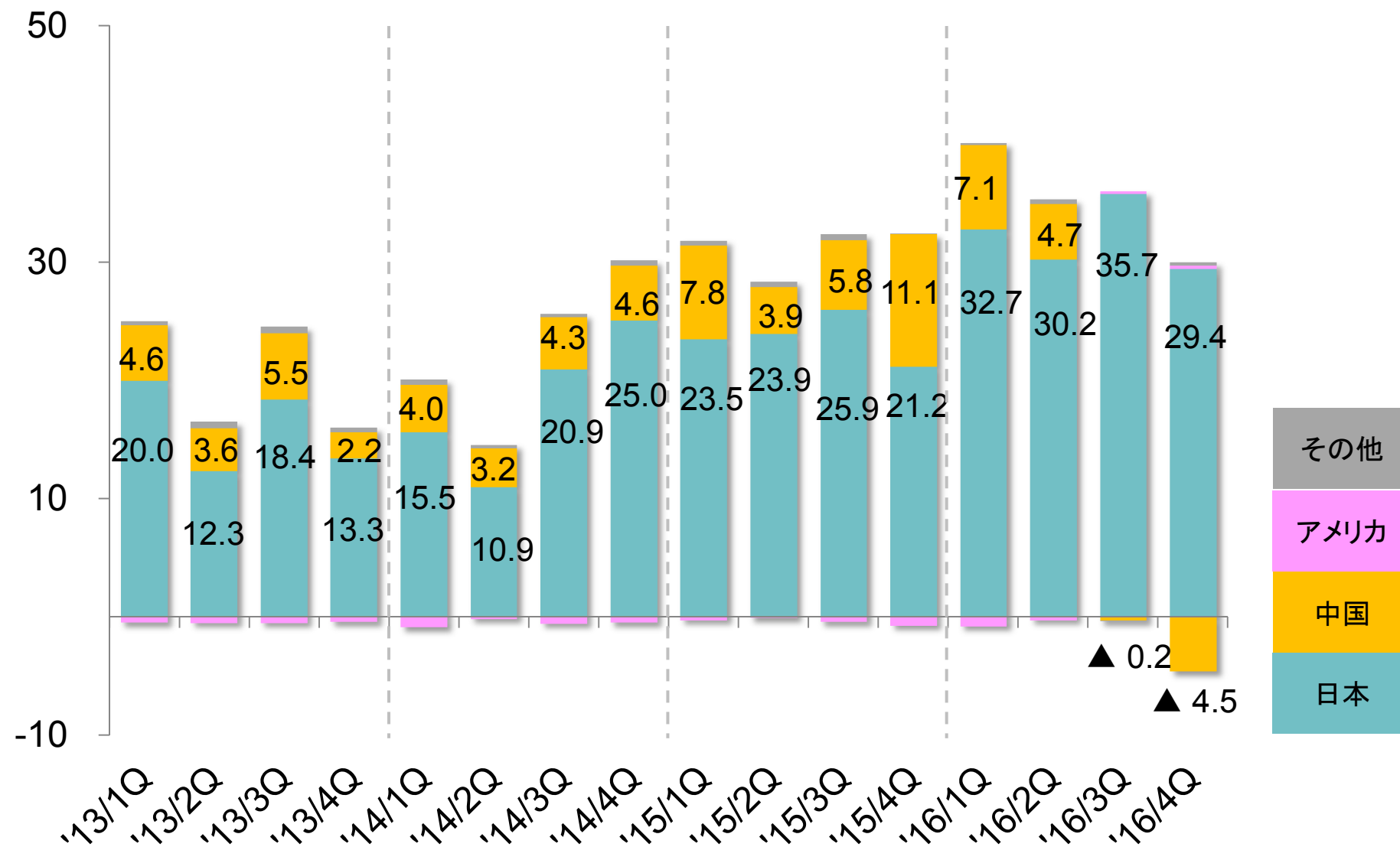


連結所在地別半期営業利益の推移(単純合算)



連結所在地別四半期営業利益の推移(単純合算)

(億円)



国内連結子会社(5社)



会社名	略号	議決権所有割合		事業内容
SDPグローバル(株)	SDP	三洋化成工業(株) 豊田通商(株)	70% 30%	高吸水性樹脂の製造販売
サンノプコ(株)	SNL	三洋化成工業(株)	100%	紙・パルプ薬剤、塗料用薬剤、 各種工業用薬剤等の製造販売
サンケミカル(株)	SCC	三洋化成工業(株) JXTGエネルギー(株)	50% 50%	ポリウレタンフォーム用原料等の製造
サンアプロ(株)	SA	三洋化成工業(株) エボニック・インターナショナル ホールディング B.V.	50% 50%	エポキシ樹脂硬化促進剤、 ウレタン化反応触媒等の製造販売
三洋運輸(株)	三運	三洋化成工業(株)	100%	運送業

海外連結子会社(8社)



会社名	所在国	略号	議決権所有割合		事業内容
三洋化成精細化学品 (南通)有限公司	中国	SKN	三洋化成工業(株)	100%	界面活性剤、 ウレタン樹脂等の製造
三大雅精細化学品 (南通)有限公司	中国	SDN	SDPグローバル(株)	100%	高吸水性樹脂の製造販売
三洋化成(上海)貿易 有限公司	中国	SCST	三洋化成工業(株)	100%	界面活性剤、 ウレタン樹脂等の販売
Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.	タイ	SKT	三洋化成工業(株) 豊田通商(株)ほか	89% 11%	界面活性剤、ウレタン樹脂 等の製造販売
SANAM Corporation	米国	SANAM	三洋化成工業(株)	100%	米国子会社の統括会社、 潤滑油添加剤、ウレタン ビーズ等の販売
Sanyo Chemical & Resins, LLC	米国	SCR	SANAM Corporation	100%	潤滑油添加剤の製造
Sanyo Chemical Texas Industries, LLC	米国	SCTI	SANAM Corporation	100%	ウレタンビーズの製造
SDP GLOBAL (MALAYSIA) SDN.BHD.	マレー シア	SDPM	SDPグローバル(株)	100%	高吸水性樹脂の製造販売

持分法適用会社(5社)



会社名	略号	議決権所有割合		事業内容
(株)サン・ペトロケミカル	SPCC	三洋化成工業(株) JXTGエネルギー(株)	50% 50%	合成ゴム原料の製造
Sunrise Chemical LLC [米国]	SRC	SANAM Corp. JX・ニッポン・ケミカル・テキサス	50% 50%	合成ゴム原料の製造
名古屋三洋倉庫(株)	名三倉	三洋化成工業(株)	100%	倉庫業
塩浜ケミカル倉庫(株)	塩ケミ	三洋化成工業(株) JXTGエネルギー(株)	50% 50%	倉庫業
(株)サンリビング	SL	三洋化成工業(株)	100%	不動産、保険代理業